

2026

海外留学 のすすめ

IBARAKI University
Center for Global Engagement

茨城大学
Ibaraki University

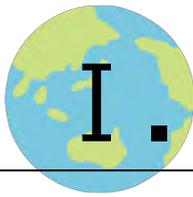
目次

I.	海外留学への道	3
II.	自分にあった留学は？	5
III.	グローバル・トラック	6
	人文社会科学部	
	教育学部	
	理学部	
	工学部	
	農学部	
IV.	茨城大学の留学	17
	1. 交換留学(協定校派遣留学)	
	2. 短期留学	
	3. オンラインプログラム	
	4. AIMSによる交換留学	
	5. 海外の大学院へ進学を検討している学生向け	
	6. 日本語教育インターンシップ	
	7. 主な協定校の紹介	
V.	海外留学Q&A	35
VI.	海外留学に関するデータ	36
VII.	奨学金	38
	1. 茨城大学協定校派遣留学奨学金	
	2. 茨城大学海外派遣学生旅費支援金	
	3. 海外留学のための各種奨学金	
	4. 市町村で実施している奨学金制度	
VIII.	海外での安全	39
IX.	英語力をUPさせよう	40
	1. 英語で行われる授業	
	2. 英語学修支援	
X.	語学等の能力試験	43
XI.	茨城大学での国際交流	45



世界を知ると、自分が見えてくる





I. 海外留学への道

海外留学と一口に言っても様々な形態があります。夏休みや春休みを利用した数週間の語学留学、学位取得を目的とした大学院留学、茨城大学に籍を置きながら本学協定校へ留学する交換留学、本学を休学して行う個人留学等、様々です。

また、海外で授業を受けるだけでなく、現地でインターンシップやボランティアを行う体験型留学も近年増えてきました。就職や進学なども見据えながら、どのような留学形態が自分にっているか考えてみましょう。

STEP 1 留学情報を集めよう！

■茨城大学でできること

□オンライングローバルコモンズに参加する

Microsoft Teams を使用して、留学や国際交流イベントなどに関する情報を発信しています。チーム名は「Global Commons」。お気軽にご参加ください。



参加希望Forms

□留学説明会に参加する

・5月 海外留学説明会

茨城大学の海外留学の全体像が分かる説明会です。短期研修やAIMSプログラム、交換留学制度の紹介があります。まずはこの説明会に参加してください。

・6月 留学WEEK

1週間にわたり、協定校に留学した先輩の体験談を日替わりで聞くことができます。留学した先輩や海外留学担当教員とインフォーマルな雰囲気でお話することができる機会です。

・10月 交換留学(協定校派遣留学)説明会

協定校への交換留学に応募するための説明会です。各協定校の詳しい紹介もしますので、留学を考えている人は必ず出席してください。海外留学に興味はあるけど…とまだ決めていない人も大歓迎です。

・各プログラムごとの説明会(随時開催)

□イバダイ留学情報サイトをチェックする

□先輩に聞いてみる

□留学交流室に行ってみる → p.49参照

グローバルコモンズ：水戸キャンパス 共通教育棟1号館1階

留学交流室：阿見キャンパス 研究棟2階

国際交流サロン：日立キャンパス E1棟1階



学内限定
イバダイ留学
情報サイト

□グローバルエンゲージメントセンターに相談する

■その他

インターネットや各種パンフレットなどで、海外ボランティアやインターンシップなどを調べる。

・JASSO海外留学情報サイト <https://ryugaku.jasso.go.jp/>



STEP 2 留学の計画を立てよう！

■留学の目的は何か

何を、何のために勉強したいのか、考えよう。語学の習得、研究、資格・学位取得、まず目的をはっきりさせることが大切です。

■どの国・地域が適しているのか

目的を達成させるためにはどこがいいのか考えよう。勉強したい分野での学問的水準の高い国や大学はどこか？留学生の受け入れ体制は？治安など生活環境も合わせて考える必要があります。

■どの教育機関が適しているのか

目的に応じて語学学校、専門学校、大学、大学院などを選択します。

■いつ留学するのか

大学在学中にするのか、または卒業後か、在学中なら何年の時がいいのか。就職活動、卒業論文、教育実習との兼ね合いがあるので、いくつかの選択肢を考えておくといいでしょう。

→6～16ページの各学部のグローバル・トラックも参考にしてください。

■志望校への入学資格、**語学要件**は十分か

TOEFL・IELTS等の語学能力の証明が必要かどうか、必要な場合の基準を満たしているか確認して早期に準備を開始する必要があります。

■留学費用はいくら必要か

具体的な資金計画を立てよう。渡航費、学費、生活費(食費、住居費など)、雑費など。奨学金の可能性はどうか。現地でのアルバイトはほとんど不可能だと考えて、資金計画を立ててください。

■準備期間は十分か

語学学校は半年、大学などは1年半あれば多少余裕をもって準備できるでしょう。入学願書や奨学金応募の募集締め切りや、語学の能力試験の受験日等を把握しておく必要があります。交換留学の場合は別のスケジュールになります。

STEP 3 参加するプログラムを決めて申し込もう！

■交換留学(協定校派遣留学) → p.17参照

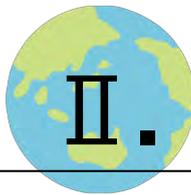
■短期留学

短期海外研修 → p.23参照

オンラインプログラム → p.25参照

■休学して行う留学(個人留学)

すべて自分の責任で計画していかなければならないが、自由度は高い



Ⅱ. 自分にあった留学は？



どのような留学をしたいか決まっている



留学期間は？

短期

長期

短期海外研修



・協定校派遣留学
・AIMS
・日本語教育インターンシップ
・ダブルディグリープログラム

卒業を遅らせたくない

グローバルエンゲージメントセンターに相談する

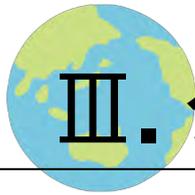
グローバル・トラック

グローバルエンゲージメントセンターでは、以下の教員が海外留学の相談を行っています。

教員名	メール*	場所	主な地域別の相談内容
池田 庸子	yoko.ikeda.6	共通教育棟1号館303	フランス・スペイン
安 龍洙	yongsu.an.prof	共通教育棟1号館305	韓国・ブルガリア
瀬尾 匡輝	masaki.seo.ms	共通教育棟1号館331	アメリカ・イギリス・ベトナム
青木 香代子	kayoko.aoki.ka	共通教育棟1号館304	アメリカ・オーストラリア
胡 安琪	anqi.hu.mn18	共通教育棟1号館306	中国・台湾・ブルネイ
瀬尾 悠希子	yukiko.seo.bd13	共通教育棟1号館330	アメリカ・インドネシア・マレーシア
坂上 伸生	nobuo.sakagami.soil	【阿見キャンパス】農学部実験研究棟212	AIMSプログラム全般

*メールアドレスは、後ろに @vc.ibaraki.ac.jp をつけてください。

留学だけでなく、その後の進路・キャリアについての相談も可能です。
ご希望がある場合は、グローバルエンゲージメントセンター(ioiu@ml.ibaraki.ac.jp)
もしくは胡までお気軽にご連絡ください。

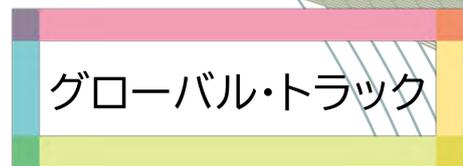


Ⅲ. グローバル・トラック

グローバル化が進む地域や職域において、多様な人々と協働して課題解決していくための思考力・判断力・表現力・コミュニケーション力が求められています。茨城大学では、経済的な面や就職を考えるとどうしても4年で卒業したい！という方に向けて、各学部で留学を組み込んだ履修モデル「グローバル・トラック」を公表しています。「グローバル・トラック」とは、交換留学(1学期または2学期間)を希望する学生に対して、卒業を延期せずに留学できる可能性の高い期間と必要な手続きを学部等ごとに示すものです。留学を検討する際の参考にしてください。

【注意点】

- ・学生個人の授業の履修状況や専攻等により、必ず修業年限内に卒業できることを保証するものではありません。
- ・留学期間と時期は派遣先大学により異なる場合があります。
- ・交換留学に必要な語学要件等を申請時まで満たす必要があります。



人文社会科学部のグローバル・トラック

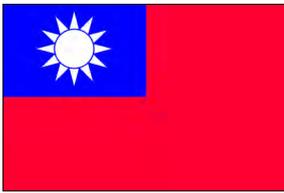
人文社会科学部は比較的留学を計画しやすい学部です。自身の研究にもからめて、積極的に挑戦してみましょう。海外経験というプラスアルファは、卒業後も強みになります。

3年後期に行く場合

		英語力強化		情報収集と留学準備(全学共通)	基盤教育及び専門教育
1年次		Practical English		5月:海外留学説明会 6月:留学WEEK TOEFL/IELTSの受験	Practical English 専門科目での英語科目
2年次		ALC等の自律学習	グローバルコミュニケーション科目 学部共通科目の英語開講科目	10月:交換留学(協定校)説明会 英語要件クリア 海外留学生のための就職説明会 10-11月:留学申請 2月:留学決定	希望者向けガイダンス(後期) 専門科目での英語科目 自律英語学習
3年次	前期			渡航前準備	ゼミ選択 学務グループとの履修確認 指導教員に履修計画相談(専門ゼミ修得時期)
	後期	海外留学(8月~12月)			
4年次					卒業研究

3年後期から4年前期に行く場合

		英語力強化		情報収集と留学準備(全学共通)	基盤教育及び専門教育
1年次		Practical English		5月:海外留学説明会 6月:留学WEEK TOEFL/IELTSの受験	Practical English 専門科目での英語科目
2年次		ALC等の自律学習	グローバルコミュニケーション科目 学部共通科目の英語開講科目	10月:交換留学(協定校)説明会 英語要件クリア 海外留学生のための就職説明会 10-11月:留学申請 2月:留学決定	希望者向けガイダンス(後期) 専門科目での英語科目 自律英語学習
3年次	前期			渡航前準備	ゼミ選択 学務グループとの履修確認 指導教員に履修計画相談(専門ゼミ修得時期、卒業研究論文作成方法等)
	後期	海外留学(8月~翌6月)			
4年次	前期				
	後期				卒業研究



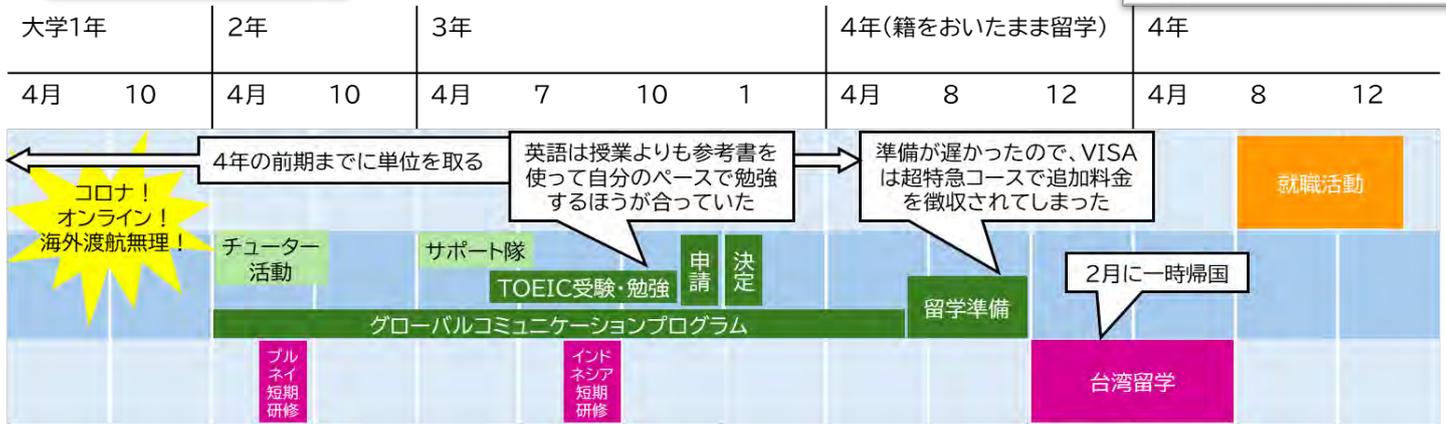
柳原 一輝 (人文社会科学部 法律経済学科)

台湾 静宜大学 留学

2024年9月-2025年5月



留学体験談



この協定校に決めた理由

もともと海外には興味があり、2年次・3年次に参加した短期研修(ブルネイ・インドネシア)の経験から、もっと長く海外に滞在したいと感じ、就活にも活かすことができると思いました。英語だけでなく別の言語も学びたかったので、話者数が多く、日本と同じように漢字を使うためハードルの低い中国語を学ぶことができると、安全であることから、台湾を選びました。

単位や教職、就職活動等に関して、留学前にしておいたほうがいいこと

4年次で単位はほぼ全て取り終えて、留学に行きました。授業によっては単位互換ができるものもあるので、必要な授業の内容を控えておくのと留学先で履修登録する際に便利だと思います。就活に関しては一応スーツを持って行ったり、証明写真を撮るなどの準備をしましたが、何もなかったです。年次によってさまざまだと思いますが、帰国してこれを書いているときに少し後悔している4年生がここにいます。留学中も時間は作れると思うので、海外にいても一般的な時期に就活することを強くお勧めします。

住むところはいつ頃、どのように申し込みましたか

受け入れ大学に本申し込みするタイミングで、住居についての項目があり申し込みました。寮は3人部屋、4人部屋が選べます。学外のアパートも借りられますが、授業に行くのが大変だったり、友達が作りにくいなどのデメリットがあるかなと思います。身長が高いヨーロッパ人などはベッドに収まりきらず、引っ越していました。175センチ以上だと寮のベッドは窮屈に感じると思います。大学内の寮は坂の上にあります。基本的に留学生の男子は「思高」という寮に住みます。3人~4人で一部屋を利用し、三部屋でトイレ2つ、シャワー2つ、洗面所2つを共有します。前期は同じ交換留学生のシンガポール人、後期は4年間大学に通うエスワティニ(アフリカ南部にある国)人と3人部屋に2人で住んでいました。寝る時間やシャワーのタイミングなど文化の違いを感じることはありますが、友達になるチャンスでもあるので楽しんでください。

留学してなにが変わりましたか

語学力はもちろん、自分自身への理解度、視野の広さなどが変わったと思います。長期の留学は学生の期間でしか中々行けないと思います。大学生がラストチャンスという人がほとんどだと思うので、少しでも迷ったらチャレンジしてみてください。不安な要素はいくらでも考えられますが、結局そういったものは現地で自分がなんとかしてくれます。外国人になるという経験は、想像以上にたくさんのことを感じさせてくれる良い機会だと思います。



教育学部のグローバル・トラック

教育実習もあり、留学をすると4年で卒業は難しいかも？と思いがちですが、長期留学の道もあります。海外の学校教育の現場に触れたり、日本ではできない様々な体験を通して、教師としての人間力を高めてみませんか。

		英語力強化		情報収集と留学準備(全学共通)	基盤教育及び専門教育
1年次	前期	Practical English		5月:海外留学説明会 6月:留学WEEK TOEFL/IELTSの力試し受験	新入生向けガイダンス(全体)
	後期			10月:交換留学(協定校)説明会	
2年次	前期	ALC等の 自律学習	グローバルコミュニ ケーション科目	英語要件クリア 海外留学生のための就職説明会	希望者向けガイダンス
	後期			10-11月:留学申請 2月:留学決定	
3年次	前期			渡航前準備	学部学務事務との履修確認 教員採用試験(5月:前倒し選考)
	後期	海外留学(8月~12月)			4Q授業(オンライン)
4年次	前期				教員採用試験(5月)
	後期				教育実習(留学中の実習参加が難しい ケースへの対応)

教育実習については、4年次に2回にする、あるいは3年次の5月、6月に協力校での教育実習を終了させる案も考えられます。詳しくは希望者向けガイダンスで説明します。



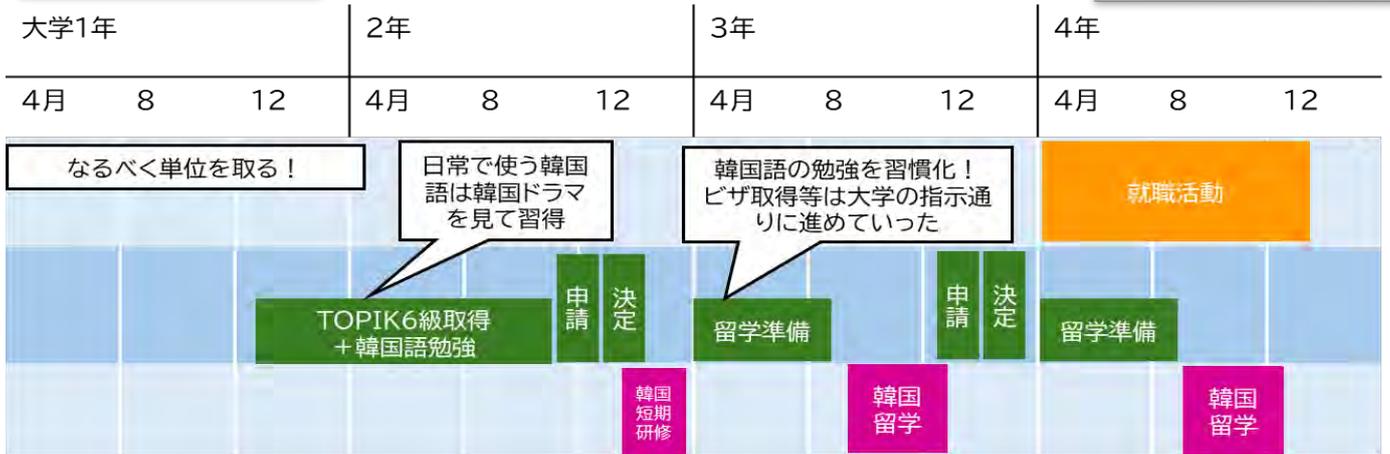
谷口 瑞輝 (教育学部 養護教諭養成課程)

韓国 国民大学

2024年9月-2024年12月



留学体験談



この協定校に決めた理由

元々大学生の間に海外留学をしてみたいという思いがありました。一度きりの大学生生活なので、やりたいことに思い切ってチャレンジしてみようと思い、留学を決意しました。理由は正直なところソウルにある大学だったからという事が大きいです。またもう一つの選択肢であった仁済大学には既に春の短期留学で行っていたので、今回は国民大学校を選択しました。



留学の準備はいつ頃開始しましたか

留学の準備に関しては、学校からの指示に従って進めていったので、大体3ヶ月前ほどから始めました。その頃から韓国語の勉強も意識的に毎日の習慣として行うようにしました。元々留学前からTOPIK6級を取得してしていました。なので、それに加えてドラマ等をみながら日常で使う韓国語に触れるようにしていました。単位は留学に行く前に、取れるものはできるだけ取っていたほうが良いです。私の場合は帰国してから就活を始める形なので、留学前に取れる最大限の単位を取っていて本当に良かったなと感じています。

留学先での生活について

大学がある町は、ソウルではありますが落ち着いた雰囲気でも過ごしやすいです。公共交通機関を用いて1時間以内でソウルの大体の場所に行ける立地の良さがあります。またキャンパスに関しても、オリエンテーションの時はそこまで大きくない中規模だという説明を受けましたが、茨城大学と比べてかなり大きいです。学校内にハンバーガー屋さんやカフェ、パン屋、コンビニ等もあるので快適に過ごすことができました。



ただ、寮内に台所がないので自炊をすることはできませんでした。共有の冷蔵庫と電子レンジはあります。ですが、共有の冷蔵庫に関しては他の人の食べ物がいつも満杯に入っており、大きいものを新たに入れることは難しいという印象です。

留学して、何が変わったと思いますか

留学を終えての感想は楽しかったという言葉で表されます。もちろん初めての海外での居住経験には難しい場面もありましたが、時間が経つにつれて自然に適応していきました。積極的に韓国人とだけでなく、他の国の人とも交流を持つことで自分の物事を考える視野も広がりました。

帰国後は、韓国での語学力を高めるため、方言なども学べるよう、別の地域の大学へ再度留学に挑戦するなど、韓国語への情熱がさらに高まりました。(2025年度に仁済大学留学)



理学部のグローバル・トラック

本学の大学院進学予定者を対象としています。理学部学生が海外に行くメリットは、充実した環境で最先端の専門分野を学ぶことができることです。また、学部でのグローバルトラックでは、茨城大ですでに学んだ専門基礎科目を英語で学び直すことにより、将来、専門的研究を国際的に展開していく際の基盤とします。海外の研究者や学生とコミュニケーションをとることで、自分の将来を見つめなおすきっかけにもなるでしょう。共通の専門分野があれば、英語力に自信がなくても、壁は越えられます！

		英語力強化	情報収集と留学準備(全学共通)	基盤教育及び専門教育	
1年次	前期	Practical English	5月:海外留学説明会 6月:留学WEEK TOEFL/IELTSの力試し受験		
	後期		10月:交換留学(協定校)説明会		
2年次	前期	ALC等の自律学習	グローバルコミュニケーション科目		
	後期			10月:交換留学(協定校)説明会	
3年次	前期			英語要件クリア 海外留学生のための就職説明会	【詳細は検討中】 留学の単位認定の仕方に関する学部内ガイダンス
	後期			10-11月:留学申請 2月:留学決定	9-10月頃:留学希望者は留学計画書を提出し、コース及び学部で留学計画書を審査する
4年次	前期		渡航前準備	7月大学院推薦入試	
	後期	海外留学(8月~12月)			
茨城大学大学院へ進学					



石川 菜織 (理工学研究科 量子線科学専攻 博士前期課程1年)

オーストラリア原子力科学技術機構(ANSTO) 留学

2024年9月-2024年10月

留学体験談

参加した理由

私は量子線科学専攻に所属しており、普段は量子線を用いた研究をしています。今回研修に参加したオーストラリア原子力科学技術機構(ANSTO)は原子力科学や放射光、中性子科学など幅広い分野で国際的に高い評価を受けており、日本では触れる機会の少ない研究設備や研究文化について学ぶ経験は自身の視野を広げ、今後の研究活動に活かせるのではないかと大きな魅力を感じました。また、異なるバックグラウンドを持つ研究者との英語を用いた専門的な議論や日常的なコミュニケーションを通じて、研究者として必要な国際的な発信力を高めたいという思いもありました。



研修先で学んだ専門的な内容について

ANSTOでの研修では、主に中性子散乱に関する測定を学びました。具体的には、実験装置の原理や測定手法について現地の研究員の方に直接説明していただき、疑問点はその場で質問し、解消することができました。特に印象的だったのは装置の性能を最大限に引き出すための条件検討の仕方、仮説の立て方から測定条件の最適化までを論理的に詰めていくプロセスを学ぶことができました。また、安全管理や放射線取扱に関する厳格なルールを実践的に学んだことも、原子力関連研究機関ならではの貴重な経験でした。これらを通して専門知識だけでなく、研究を遂行する上での姿勢や責任感の重要性を強く認識しました。

多様な文化・価値観に触れることで得られたこと

研修期間中はオーストラリアをはじめ、ヨーロッパやアジアなど様々な国籍の研究者や学生と交流する機会がありました。その中で、日本とは異なる研究に対する価値観や働き方に触れ、多くの気づきを得ました。例えば、意見交換の場では立場や年齢に関係なく活発に議論が行われ、疑問点や異なる考えを率直に共有する姿勢が印象的でした。また、ワークライフバランスを重視しつつも、研究の質を高く保つ効率的な働き方は、日本の研究環境を見直すきっかけとなりました。文化や価値観の違いを受け入れ、相手を尊重しながら協働することの重要性を実感し、国際的な研究活動に必要な柔軟性とコミュニケーション力を身につけることができたと感じています。



研修先で得られた知識・経験を、自身の将来にどのように活かしていくか

本研修で得た専門的知識や研究経験は、今後の大学での研究活動に直接的に活かせると考えています。特に、実験計画の立て方やデータの解釈において、ANSTOで学んだ論理的かつ効率的なアプローチを取り入れることで、研究の質を向上させたいです。また、英語での研究報告やディスカッションを経験したことで、国際学会や共同研究への心理的なハードルが下がったことも大きな成果だと考えています。将来的には、海外研究機関との共同研究や国際的なプロジェクトに積極的にに関わり、世界規模で課題解決に貢献できる研究者、技術者として成長していきたいです。その基盤となる経験を本研修で得ることができたと考えています。



今後研修に参加する人へのメッセージ

ANSTOでの研修は専門知識の習得だけでなく、研究者としての視野や価値観を大きく広げることのできた貴重な機会でした。初めは英語でのコミュニケーションや研究環境の違いに戸惑うこともありましたが、積極的に質問し、自分から行動することで得られるものは非常に大きいと感じました。分からないことを恐れず、興味を持った点には積極的に関わる姿勢が、研修を充実させる鍵になると思います。また、研究以外の交流や日常生活を通じて得られる経験も、自身の成長に大きく寄与します。ぜひこの研修を、自分の可能性を広げる挑戦の場として最大限活用してほしいです。



工学部のグローバル・トラック

3年半で学部を修了する早期卒業制度を利用して、半年間留学できます。工学部学生にとっての留学は、自身の専門分野を深めるだけでなく、コミュニケーション力を身につけることで、未来に向かってはばたく科学技術を創造します。

		英語力強化	情報収集と留学準備(全学共通)	基盤教育及び専門教育
1年次	前期	Practical English	5月:海外留学説明会 6月:留学WEEK TOEFL/IELTSの力試し受験	
	後期		10月:交換留学(協定校)説明会	
2年次	前期	ALC等の自律学習	グローバルコミュニケーション科目 工学実用英語	
	後期			10月:交換留学(協定校)説明会
3年次	前期	ALC等の自律学習	英語要件クリア 海外留学生のための就職説明会	研究室選び
	後期			10-11月:留学申請 2月:留学決定
4年次	前期		渡航前準備	卒業研究、大学院早期履修、大学院入試受験
	後期	海外留学(8月~12月)		2月卒業研究発表

工学部独自の海外研修プログラムもあります。

ベトナムハノイ自然科学大学サマープログラム

茨城大学工学部の連携先であるハノイ自然科学大学を工学部生が訪問し、講義および学内の見学を通して広い視野と見聞を深めます。国際感覚の養成、英語コミュニケーション能力の向上を目的とします。

活動期間:9月15日~20日(2025年度参考)



森 宥人 (理工学研究科 博士前期課程 情報工学専攻)

ブルガリア ソフィア大学 留学

2024年9月-2025年7月



留学体験談



この協定校に決めた理由

留学に行きたいと考えていた頃、グローバルエンゲージメントセンターを訪れ、ブルガリアをはじめ、オーストラリアやフランス、中国などさまざまな国の現地の様子や留学にかかる費用について教えてもらいました。その中で、「ヨーロッパに行きたい」、「物価の安い場所が良い」、「語学勉強が好き」といった私の希望に合っていると感じたのがブルガリアでした。東欧に位置するブルガリアは物価が比較的安く、いろいろな経験をしやすい環境だと考えました。さらに、茨城大学のソフィア大学紹介ページには外国人向けブルガリア語コースについても記載があり、新しい言語を学ぶ機会が得られるという点も魅力的に感じ、ソフィア大学への留学を決めました。



TOEFLの受験対策など、語学の準備はどのようにしましたか。

英語の学習については、Duolingoを継続しておこなっていました。また、現地で会話をできるようにするためにも、スピーキングの対策も行いました。ブルガリアについて事前を知るために、ブルガリア語の本を購入しましたが、あまり読み進めることはできませんでした。それでもブルガリア文化に触れる機会として、3月に渋谷の宮下公園で開催された「マルテニッツァ祭り」に参加し、ブルガリアに行ったことのある人やこれから行く予定の人たちと交流することができました。さらに、ブルガリア滞在中に現地でサポートしてくれる予定の方が、偶然その当時日本を訪れていたため、東京で一度会うことができました。

留学先で他の留学生や現地学生とどのように交流を深めましたか。

ソフィア大学には日本学科やアジア学科などがあり、アジアの文化に興味を持っている学生が多くいました。友達との過ごし方は人それぞれで、パーティーやピクニック、ビリヤードなど様々なアクティビティを通じて、交流を深めました。何人かの友達とはブルガリア国内を一緒に旅行する機会もあり、現地の文化や自然に触れることもできました。また、ブルガリア語を教えてもらい、日本語を教えてあげるといった言語交換をした友達もいました。語学だけでなく、ブルガリアの文化についても教えてもらいました。



留学してなにが変わりましたか

留学を通して、「同じ1日を繰り返さないようにする」という心がけ、そして興味の幅の広がりを実感しています。語学力に関しては英語に対する意識が、「英語を話さないと」という意識から、「これを伝えたいから英語を話す」といったように意識が変わりました。目標を持って挑戦することで、今までの当たり前が変わり、意識の変化がありました。



農学部グローバル・トラック

日本を含むアジアの食糧生産と食の安全を守るためには、国際協調が必要不可欠です。農学部では、3年次後期に多くの学生がアジアの協定校に留学し、専門的な知識と俯瞰的な視野を身に着けます。

		英語力強化		情報収集と留学準備 (全学共通)	AIMS派遣	農学部共通	食生命科学科(R7-)	地域総合農学科
1年次	前期	Practical English		5月:海外留学説明会 6月:留学WEEK TOEFL/IELTSの力 試し受験		4月:AIMS等 紹介@新入生 ガイダンス	4月:AIMS等紹介@ 新入生ガイダンス 5月~:国際連携紹介 @大学入門ゼミ等	4月:AIMS等紹介@新 入生ガイダンス
	後期			10月:交換留学(協定 校)説明会			10月:留学体験談紹 介@食生命科学入門	
2年次	前期	ALC等の 自律学習	グロ ーバ ルコ ミュ ニ ケー ション 科目	英語要件クリア 海外留学生のための 就職説明会				
	後期			10-11月:留学申請 2月:留学決定	1-2月:AIMS 派遣申請 3月:留学決定	AIMS派遣の 周知等	随時:留学説明会 1月:食生命科学海外 派遣希望調査回 答/AIMS申請 2月:面談等 3月:派遣先大学決定	随時:留学説明会 1月:AIMS申請 2月:面談等 3月:派遣先大学決定
3年次	前期	海外留学(8月~6月)		渡航前準備	渡航前準備	8月~:研究 室配属	4月~:留学手続き, 渡航準備等 8月:研究室配属決定	4月~:留学手続き, 渡 航準備等 8月~:研究室配属決定
	後期			AIMS協定校留 学(8月~12月)	※日本滞在期 間は卒論指導 教員による演 習科目や研究 室活動等 ~3月:習得 単位の振り替 え申請等	8月~:食生命科学海 外派遣もしくは AIMSによる海外留 学(5か月) ※日本滞在期間 は食生命科学演 習や研究室活 動等 ~3月:習得単 位の振り替え および食生命 科学海外講義 の読み替え申 請	8月~:AIMSによる海 外留学(5か月) ※日本滞在期間 は地域総合農 学演習や研究 室活動等 ~3月:習得単 位の振り替 え申請	
4年次	前期					卒論関連科目 の履修登録		
	後期					3年次後期科 目の履修(必 要な場合)	3年次後期科目の履 修(必要な場合)	3年次後期科目の履修

農学部の大学院、農学研究科
にはこんな制度も！

ダブルディグリープログラム(農学研究科)

茨城大学大学院農学研究科と、インドネシアの大学双方で2つの修士号を取得する特別教育プログラムです。プログラムに参加する学生は、両大学の修士課程に入学し、両大学の修了要件を満たすことで2つ学位を取得します。ただし、学費は茨城大学でのみ発生し、一部の単位は相互に互換認定して修了要件とします。1年程度インドネシアで研究活動と講義の受講を行い、2つの修士論文を作成します。

<http://ddp.agr.ibaraki.ac.jp/japan/dd/iuddp.html>





小泉 陽花 (農学部 食生命科学科)

アメリカ ペンシルベニア州立大学 留学

2024年8月-2025年5月



留学体験談



日本語ゼロの環境

私は高校時代にも約10ヶ月間カナダへの留学を経験していますが今回のアメリカへの留学では高校時代にはできなかった経験をたくさんすることができました。特に、ペンシルベニア州立大学には日本からの交換留学生が私1人しかおらず日本語を話す機会がほとんどありませんでした。帰国後に自然と英語が自分の口からでてきたとき、この9カ月ほど英語漬けの日々を過ごして自然と英語で物事を考えるようになっていたのだと改めて気がつき、頑張ったかいがあったなと思いました。

自分で解決する力

異国の地で1人で暮らすことはそう簡単なことではありません。私は留学中3度の長距離バストラブルに巻き込まれました。1回目はバスのタイヤがパンクし、知らない所に降ろされて自分で目的地に行く手段を探さなければならなかった時。2回目は予定していたバスに定員オーバーで乗れず、極寒のなか3時間待たされた時。3回目は予約していたバスが存在しないと伝えられた時。どれも日本ではありえないような状況ですが、自分でどうにかするほかありませんでした。アメリカでは自己主張をしないと日本のように空気を読んで手を差し伸べてくれることはまずありません。

学校生活

学校生活は日本よりも自由な印象で、みんながそれぞれやりたいことに打ち込んでいる印象がありました。私自身は放課後日本人学生会に参加し、日本に興味のある学生さんや日本にルーツのある学生さんと交流を深めたり、キャンパス内のスポーツゲーム等の観戦に行っていました。ジムや図書館などの学校設備も充実しており、週末も暇を持て余すようなことは一切ありませんでした。長期休暇等には他の国からの交換留学生や友人とアメリカ国内へ旅行に行きました。海外旅行を友人とすることは初めてだったうえ、そこでもたくさんのトラブルがあり、どれも忘れられない思い出となりました。帰国後も友人らとは連絡をとっており、いつか彼らの国へも旅行に行きたいと思っています。

留学を躊躇している方へ

留学にいける状況・環境にあるにも関わらず躊躇している人は、まず挑戦してみてください。今不安に思っていることも、何かの問題を解決するたびに、何か新しい学びを得ることが出来ます。現地の学生さんとの交流では留学当初自分にはなかった“人間力”について考えさせられる場面が多くありました。ぜひ、自分自身で留学を決意し、1年後生まれ変わった新しい自分に出会えるように行動を起こしましょう！！





IV. 茨城大学の留学



1. 交換留学(協定校派遣留学)

交換留学制度とは

茨城大学は海外の26の国・地域/90大学・機関と大学間・学部間交流協定を締結し、学術交流および学生交流を行っています。交換留学とは、その中で学生交流協定を締結している協定校に半年または1年間留学できる制度です。留学期間中も本学に授業料を支払い、在籍期間として認められます。交流協定校は「大学間交流協定校」と「学部間交流協定校」の2種類があります。大学間協定校は学生の所属学部を問わず誰でも留学できますが、学部間交流協定校は協定を締結している学部の学生のみ対象です。大学院生に関しても同様ですが、一部、大学院生は留学できない協定校もあります。また、留学先で取得した単位は、所属学部が認める範囲内で、所定の手続きに従って単位認定することが可能です。

交換留学のメリットとデメリット

茨城大学はほとんどの協定校との間に「授業料相互不徴収」の取り決めを結んでいます。「授業料相互不徴収」とは、茨城大学に授業料を納めれば、留学先の大学に授業料を払わなくてもいい制度です。協定校への留学は留学中も在籍期間として数えられるため、4年間で卒業することも可能です(所属学部・留学時期によっては卒業が延びる場合もあります)。卒業時期を延ばすことを前提とし、授業料が安い大学等へ留学する場合は、交換留学制度を利用せず、休学して個人で留学したほうが経済的な場合もあります。

	交換留学による留学	休学して留学(個人留学)
授業料	茨城大学に支払い、留学先の授業料は免除(協定校によっては両方支払う場合もある)	本学には支払わず、留学先大学に支払う
単位認定	単位認定できる(所属部局の承認が必要)	単位認定できる(事前届出、所属部局の承認が必要)
在籍年数	4年間で卒業も可能	休学した期間は在籍年数とみなされないため、卒業が延びる
その他	<ul style="list-style-type: none"> 留学手続きや留学前オリエンテーション等、危機管理情報の提供など、大学の支援が受けられる 留学報告書の提出や報告会への出席など、交換留学生としての義務が伴う 	<ul style="list-style-type: none"> 協定校以外でも自由に留学先を選ぶことができる 手続き等、すべて個人で行うことになる



①応募

派遣開始前年度の10月に募集を行います。また、募集定員に欠員がある協定校については、1月頃に二次募集を行うことがあります。募集情報は、教務情報ポータル(Campus Square)の「掲示板」、イバダイ留学情報サイトやTeams「Global Commons」等でお知らせします(P.49参照)。学部間交流協定校への留学に関しては各学部にお問い合わせください。

②学内選考

留学希望者を対象に各学部で第一次選考を行います。選考は、留学の目的及び語学力、並びに学業成績や修学状況を勘案して所属学部で面接を行い、適正等を判断します。第一次選考の結果、各学部から推薦された学生数の合計が当該協定校の推薦可能者数を上回る場合は、グローバルエンゲージメントセンターで第二次選考を行います。第二次選考では面接、教養科目の成績(成績評価係数)、志望理由書の3項目が選考基準となります。学内選考は留学候補者を選考するものであり、留学の最終決定ではありません。最終的な判断は受入大学が行い、受入大学からの受入許可取得等の手続きを経た上で、正式決定となります。

③出願

茨城大学から派遣先大学に推薦(被推薦者がWEB登録を行う場合もあり) → 受入許可書等の受理(受入要件が満たせていない場合は許可されない場合もあり)

④渡航の準備 [各自が責任をもって行うこと]

- ・ビザ取得
- ・航空券の手配
- ・海外留学保険の加入(大学推奨保険あり)
- ・予防接種・健康診断受診
- ・危機管理ガイダンスへの出席
- ・茨城大学での留学許可申請手続きなど

※詳細は、グローバルエンゲージメントセンターから推薦内定者に連絡いたします。

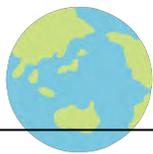


⑤渡航

- ・渡航中面談

⑥帰国後の手続き

帰国後は、直ちに、指導教員に帰国を報告してください。帰国届、留学報告書の提出、留学報告会、留学説明会への参加などもあります。



茨城大学の協定校

(26の国・地域/90大学・機関)

2025年9月現在

★交換留学可能な協定校
●AIMSで留学可能な協定校

ヨーロッパ

- ★  **スペイン**
- ★ アルカラ大学
- ★  **フランス**
- ★ レンヌ大学
- ★  **イギリス**
- ★ ウスター大学
- ★ ニューカッスル大学
- アビー・コレッジ・イン・モルヴァン
- ★  **ブルガリア**
- ★ ソフィア大学
- ★  **ドイツ**
- ユーリッヒ研究所
- デュースブルグエッセン大学
- エネルギー・マテリアルプロセス研究所
- ★  **スロバキア**
- ★ コメエウス大学
- ★  **スロベニア**
- ★ リュブリャナ大学

東アジア

- ★  **中華人民共和国**
- ★ 復旦大学
- ★ 国際関係学院
- ★ 浙江大学
- ★ 内モンゴル民族大学
- ★ 華東師範大学
- 北京師範大学原子核理工学院
- 河北工業大学理学院
- 中国科学院理論物理研究所
- ★ 南京農業大学
- ★ 武漢科技大学
- 揚州大学
- ★  **香港**
- ★ UOWカレッジ香港
- ★  **大韓民国**
- ★ 忠北大学校
- ★ 仁濟大學校
- ★ 国民大学校
- 韓国原子力研究所
- ★  **台湾**
- ★ 靜宜大学
- ★ 国立台湾師範大学
- ★ 中原大学
- ★ 国立台中教育大学
- ★ 国立台北教育大学
- 国立清華大学理学院
- 台北日本人学校

南アジア

- ★  **バングラデシュ**
- ★ バングラデシュ農業大学
- ★  **スリランカ**
- ★ ルフナ大学農学部
- ★  **インド**
- GOA大学
- インド理科大学院(IISC)
- インド化学技術研究所

東南アジア

インドネシア

- ★●ボゴール農科大学
- ★●ガジャ・マダ大学
- ★●スリウィジャヤ大学
- ★ ウダヤナ大学
- ★ インドネシア教育大学
- ★ ジェンデラル・スティルマン大学
- ★ アンダラス大学
- インドネシア共和国科学・技術・高等教育省
- バンドン工科大学
- 新・再生可能エネルギー研究センター
- ガジャマダ・ウダヤナ・アイシャ大学
- ★ インドネシア・イスラム大学
- ガジャマダ・不二製油

ベトナム

- ★ ベトナム国家大学
- 日越大学
- ★ フエ大学外国語学部
- ベトナム社会科学院東北アジア研究所
- ★ ベトナム国家大学ハノイ科学大学
- ★ ハノイ大学
- ★ ハイフォン大学
- ★ ダナン外国語大学

タイ

- ★ トウラキットバンディット大学
- ★●カセサート大学
- プークット・ラチャパット大学
- ★●チェンマイ大学
- キングモンクット工科大学トンブリ校
- コンケン大学農学部
- ★ ウボンラーチャターニー大学理学部
- ナレスアン大学農学部天然資源環境学科
- メー・ファー・ルアン大学農産業学部・理学部

フィリピン

- ★ デ・ラ・サール大学
- セントラル・ビコール州立農業大学

マレーシア

- ★●マレーシア科学大学
- ★ マレーシア国民大学
- ★ マレーシア工科大学

ブルネイ

- ★●ブルネイ・ダルサラーム大学

北中南米

カナダ

- マギル大学生涯学習学部
- ブリティッシュコロンビア地域の大学ジョイントベンチャー

アメリカ

- イースタンワシントン大学
- ★ テネシー工科大学
- ★ ペンシルバニア州立大学
- アラバマ大学バーミングハム校
- ★ ウィスコンシン州立大学スペリオル校
- ★ モンタナ州立大学
- ★ アイダホ州立大学
- アイオワ大学
- ★ ミズリー大学カンザスシティ校

コスタリカ

- ★ コスタリカ工科大学

ペルー共和国

- ラ・モリナ国立農業大学

オセアニア

オーストラリア

- ★ シドニー工科大学
- オーストラリア原子力科学技術機構
- カーティン大学

ニュージーランド

- カンタベリー大学理学部

交換留学(協定校派遣留学)応募条件一覧

詳しい内容に関してはグローバルエンゲージメントセンターにお問い合わせ下さい。

- ※以下の大学には交換留学生として留学できます。
- ※年度により募集の有無が異なります。
- ※派遣・受入人数のバランスにより、年度により派遣可能人数が変わります。
- ※留学先の大学寮に入れない場合もありますので事前にご確認ください。
- ※応募条件等は受け入れ大学の都合により、予告なく変更される場合があります。
- ※通算2年間未満の範囲で、複数期間留学することも可能です。
- ※日本語教育インターンシップは、日本語教員養成プログラム履修者が対象です。
- 希望する場合は、必ず事前にグローバルエンゲージメントセンター教員に相談してください。(p.29参照)
- ※要件のGPAは、基本的に4.0換算したものです。
- ※語学の応募要件はどれか一つでも満たしていれば応募できます。

最新情報はこちら →



学内限定
イバダイ留学
情報サイト

国/地域	協定校名	最大募集人数	応募要件										日本語教育インターンシップ	AIMS
			英語							英語以外		GPA (4.0)		
			TOEFL-ITP	TOEFL-iBT	IELSTS	Duo-lingo	英検	CEFR	その他	言語	レベル			
アメリカ	ウィスコンシン大学スベリオル校	4名	500	61	5.5	100	-	-	-	-	-	2.5	●	
	ペンシルバニア州立大学	3名	-	80	6.5	120	-	-	-	-	-	2.75		
	アイダホ州立大学	2名	500	61	5.5	85	-	-	-	-	-	-		
	モンタナ州立大学	1名	-	71	6.0	110	準1級	-	-	-	-	3.0		
	ミズーリ大学カンザスシティ校	2名		70	6.0	100	-	-	-	-	-	-		
	テネシー工科大学	5名	500	67	6.0	-	2級A	-	TOEIC 620	-	-	2.5		
イギリス	ウスター大学	2名	-	76	6.0	-	-	B2	ケンブリッジ英検169	-	-	c		
	ニューカッスル大学	4名	-	90	6.5	125	-	-	-	-	-	2.8		
フランス	レンヌ大学	2名	543	87	5.5	-	-	B2	TOEIC 785	フランス	B2	-	●	
スペイン	アルカラ大学	1名	-	-	-	-	-	-	-	スペイン	B2	-		
ブルガリア	ソフィア大学	2名	450	60	4.5	-	-	B1	ケンブリッジ英検140	-	-	-		
スロバキア	コメニウス大学	2名	-	80	-	-	-	-	-	-	-	-		
スロベニア	リュブリャナ大学	2名	-		5.5-6.5	-	-	B2	-	-	-	-	●	
オーストラリア	シドニー工科大学	3名	-	79	6.5	-	-	-	-	-	-	2.5		

国/地域	協定校名	最大募集人数	応募要件										日本語教育インターナショナル	AIMS	
			英語							英語以外		GPA (4.0)			
			TOEFL-ITP	TOEFL-iBT	IELSTS	Duo-lingo	英検	CEFR	その他	言語	レベル				
中国	華東師範大学	2名	-	80	6.0	-	-	-	-	-	中国語	HSK4	-		
香港	UOWカレッジ香港	2名	525	-	5.5	-	-	-	-	-	-	-	-	●	
台湾	静宜大学	2名	500	-	-	-	-	B1	-	-	-	-	2.5	●	
	国立台湾師範大学	2名	-	80	6.5	-	-	B2	-	中国語	HSK5	75%以上			
	中原大学	4名	527	64	5.0	-	-	-	TOEIC 700	中国語	HSK4	3.0			
	国立台中教育大学	2名	-	-	-	-	-	B1	-	-	HSK4				
韓国	忠北大学校	10名	-	-	-	-	-	-	-	韓国語	TOPIK5	70%以上			
	仁済大学校	5名	-	-	-	-	-	-	-	韓国語	-	-			
	国民大学校	2名	-	72	6.0	-	-	-	-	韓国語	TOPIK3	3.0/4.5			
フィリピン	デ・ラ・サール大学	2名	550 (PBT)	79	6.0	-	-	C1	TOEIC 605	-	-	3.0			
ベトナム	ハノイ大学	2名	550	80	6.0	-	-	-	-	-	-	-	-		
	ハイフォン大学	10名	-	-	-	-	-	-	ケンブリッジ英検B1	-	-	-	-	●	
	フエ外国語大学	2名	-	65	5.5	-	-	-	-	-	-	3.0			
	ダナン外国語大学	2名	-	-	5.0	-	-	-	-	ベトナム	B1	-	-	●	
タイ	トゥラキットバンディット大学	4名	450	46	5.5	-	-	-	-	-	-	3.0			
	カセサート大学	5名	-	-	5.5	-	-	-	-	-	-	2.0		●	
	チェンマイ大学	1名	-	61	5.0	-	-	-	TOEIC 600	-	-	3.0		●	
インドネシア	ガジャ・マダ大学	1名	500	70	5.0	-	-	-	-	-	-	3.0		●	
	インドネシア・イスラム大学	2名	493	53	5.5	90	-	-	-	-	-	3.0			
	インドネシア教育大学	10名	450	40	5.0	95	-	-	-	-	-	-	-	●	
	ウダヤナ大学	3名	500	-	-	-	-	-	-	インドネシア	-	2.5			
マレーシア	マレーシア科学大学	1名	543	79	5.0	-	-	-	TOEIC 605	-	-	-	-	●	●
	マレーシア国民大学	6名	550	79	6.0	120	-	-	-	-	-	3.0			
ブルネイ	ブルネイダルサラーム大学	5名	550	79	6.0	-	-	-	-	-	-	2.5		●	

2. 短期留学

短期海外研修・夏

日程や費用は変更する可能性があります。詳細は説明会でご確認ください。

プログラム名(実施先・国)	実施期間	応募締切	単位	担当者	費用
スペイン語短期語学研修	8月中旬～(約3週間)	5/29 17:00	○	池田庸子	70万
大アルカラ大学とその周辺は世界で最初の計画的な大学都市として、世界遺産に登録されています。この研修では、そんな歴史的な環境で、楽しくスペイン語を学ぶことができます。文化研修等のイベントも多数。プラド美術館、フラメンコ教室、サッカー観戦など課外活動(無料・有料オプション)も充実。現地日本人スタッフがいて、スペイン語が全く話せなくても安心です。					
ブルネイ短期研修	8/22～9/21(30日間)	5/30 17:00	○	胡安琪	36万
ブルネイ・ダルサラーム国で最大で最古の大学ブルネイ・ダルサラーム大学で約4週間にわたる英語による文化体験研修を受講します。研修では、実践的な英語でのコミュニケーションスキルやプレゼンテーションスキルを向上させることができます。また、現地では英語だけではなくマレー語体験、ブルネイ文化体験などを実施しています。文化遺産、商業施設及びマーケットなど、さまざまな場所へのフィールドトリップや現地の学生との交流を通して、英語、ブルネイ文化、コミュニケーションの3つを学びます。					
韓国語短期研修	8/17-28(12日間)	5月	○	安龍洙	20万～
韓国語力の向上はもちろん最近の韓国事情についても学びます。また、現地の学生と同じ寮に泊まりながら交流ができるプログラムです。韓国の学生も参加して、釜山・金海ツアー、韓国料理体験、キムチづくり、韓国伝統楽器、韓国伝統衣装、韓国茶道、K-Pop体験、課題発表などの活動を行います。					
オーストラリア短期語学研修	8月上旬～中旬(23日間)	5/1 17:00	○	青木香代子	50万
カーティン大学は西オーストラリアに位置し、50,000名以上の学生(うち16,000名の留学生)が在籍する公立の総合大学です。すでに25年以上国際学生向けに英語語学研修を提供しており、日本の大学の参加実績もあります。研修では、話す・書く・聞く・読むの4技能を向上させるほか、3週間のホームステイを通して現地の生活を体験します。					
インドネシア短期研修	8/17～9/1(16日間)	5/30	○	坂上伸生	15万
インドネシア・ボゴール農科大学の農業工学部が茨城大学を始めとする日本およびASEAN地域の協定大学の学生を対象として実施する夏季短期研修に本学の学部学生を派遣し、農業環境・農業技術を主たるテーマとして地域の持続可能性について学びます。					
チョコレートbean to bar workshop(インドネシア)	8/17～9/1(16日間)	6/30	iOP	佐藤達雄	20万
ガジャ・マダ大学農学部が実施するオンライン+オフラインのサマーコースです。世界各国の学生が参加し、オンラインで講義を聴講し、与えられたタスクを実行します。その後、現地に集合してインドネシアの歴史、文化、熱帯における生物生産産業を学ぶツアーを行います。					
農村体験学習(インドネシア)	8/17～9/1(15日間)	6/13	iOP	佐藤達雄	20万
インドネシアジョグジャカルタにあるアイシア・ジョグジャカルタ大学で伝統食品製造ワークショップ、農村支援活動、文化交流などを行います。ポロブドゥール寺院の見学もあります。					
ガジャマダサマーコース(インドネシア)	7/4～8/8(オンライン講義含)	6/10	iOP	佐藤達雄	20万
ガジャ・マダ大学農学部が実施するオンライン+オフラインのサマーコースです。世界各国の学生が参加し、オンラインで講義を聴講し、与えられたタスクを実行します。その後、現地に集合してインドネシアの歴史、文化、熱帯における生物生産産業を学ぶツアーを行います。社会科学系も含め農学部以外からも参加可能です。					
熱帯農業フィールド実習(インドネシア)	9/1～9/8(8日間)	5/30	○	坂上伸生	15万
農業と環境に関する地域社会の問題についての専門知識を身に付け、問題解決に対する実践的な能力を養うこと、また、「サステナビリティ」という概念の持つ多様性・国際性・学際性を理解し、社会への適用を検討します。大学院農学研究科の専攻展開科目(計2単位、事前オンライン学習を含めると3単位)として実施しています。					
国際実践教育演習(大学院サステナビリティ学教育プログラム:GPSS)(ベトナム)	7/29-8/4(前後に事前事後学習あり)	4/25	○	GLEC	12万
GPSS「国際実践教育演習」の一環で、日越大学の大学院生と共同でベトナムの気候変動と開発に伴う諸問題に関する現地調査を行います。ラムサール条約湿地でもあるニンビン省スアントウイ国立公園周辺をフィールドにして、土地利用変化、マングローブ植生、農林水産業への気候変動の影響とその適応策や持続可能な生活様式について、行政や住民など現地のステークホルダーを交えながら課題解決型の活動を実施します。本演習は、4-5月にオリエンテーションを開催して詳細を説明します。関心のある方は必ずご参加ください。 https://www.glec.ibaraki.ac.jp/gpss/					

プログラム名(実施先・国)	実施期間	応募締切	単位	担当者	費用
サステナビリティ学フィールドワーク with Vietnam Japan University(ベトナム)	7/29-8/4(前後に事前事後学習あり)	5/8	iOP	GLEC(小寺昭彦)	10万
ベトナムを訪問し、現地の日越大学の学生たちと協働して、マングローブ林を対象とした持続可能性に関する調査に取り組むとともに、キャンパスや街で文化交流活動を行います。本学のサステナビリティ学に関心を持ち、発展的な学びとして海外でのフィールドワークや現地の人々との交流に意欲のある方の参加を歓迎します。					
国際インターンシップ 農業・農村体験実習(インドネシア)	8/17~9/1	4/22	○	佐藤達雄	20万
ジェンダラル・スティルマン大学の地域支援活動を通じたPBLに合流します。インドネシア、ジャワ島の農村で現地学生と共に農家に滞在し農村支援活動を行いながら、ジャワ島の農業、文化、生活を学びます。自由履修科目として農学部以外からの参加も可能です。 ※2026年1月に現地で大規模な地滑りが発生し、村が被害を受けました。今後の状況によっては滞在先、活動内容等に変更が生じる可能性があります。					
台湾短期研修	8/4~8/11	5/15	—	胡安琪	4万
初級から中級レベルの集中中国語講座に加え、台中教育大学の学生との交流イベントや、書道・伝統玩具・太陽餅づくりといった文化体験も楽しめます。週末には日月潭へのツアーも予定されています。					

短期海外研修・春

プログラム名(実施先・国)	実施期間	応募締切	単位	担当者	費用
マレーシア短期研修	3月上旬~下旬(約3週間)	12月上旬	○	瀬尾悠希子	40万
マレーシアのリゾート都市パナンにある世界トップレベルの国立大学「マレーシア科学大学」で実施する短期海外研修です。研修では1日2~4時間の英語授業を通して、実践的な英語力の向上を目指します。また、世界遺産として知られるジョージタウンの訪問、現地の学校見学、現地学生との交流などの活動も多数予定されており、多民族・多言語社会での生活を通して異文化への理解を深めながら視野を広げることができます。					
ベトナム・海外の地方都市の活性化に参画す	2月下旬から3月上旬の18日間	10月上旬	○	瀬尾匡輝	30万
ハイフォン大学に滞在し、現地の日系企業や日本語学校の訪問、ハイフォン大学が提供する講義を通じて、日本語・日本文化・日系企業が、海外の地方都市の活性化にどう貢献しているかを学びます。研修期間中には、ハイフォン大学の学生と協力して、日本文化体験イベントを現地で企画・開催します。地域の人々との交流を通じて、ハイフォン市の活性化に貢献する実践的なプログラムです。					
ベトナム・日本語教育実習	2月下旬から3月下旬の35日間	10月上旬	○	瀬尾匡輝	20万
上記18日間の研修終了後に、ハイフォン大学および近隣の初等・中等教育機関にて、日本語クラスの授業見学、日本語学習者・教師との交流、教壇実習などを行います。ベトナムにおける日本語教育の現場に直接触れることで、教育環境や学習者のニーズ、教師の工夫や課題などを多角的に捉え、海外の日本語教育の実態と可能性を深く理解することを目指します。 ※日本語教員養成プログラムの「日本語教授法I」を履修済みであること。					
ベトナム(ダナン)短期研修	2月下旬から3月下旬の35日間	10月上旬	○	瀬尾匡輝	30万
本プログラムは、ベトナム中部の都市ダナンを拠点に、地域と関わりながら学が実践型の国際交流プログラムです。参加者は、①ダナン外国語大学でベトナム語を学び、言語と文化の基礎を身につけ、②ダナン市内の企業でインターンシップに取り組み地域産業の現場を体験し、③現地大学の学生とともに地域課題を調査・討議しながら解決策を検討する協働学習に参加します。加えて、世界遺産ホイアン旧市街と古都フエを訪れ、地域の歴史的背景について理解を深めます。交流・実践・探究の三つを軸に、ベトナムを多面的に理解することを目指します。 ※地域未来共創学環開講科目の「プレコープ演習」(1年)び「プレコープ実習」(2年)を履修済みであること。					
スロベニア短期研修	3月中旬の2週間	12月上旬	—	瀬尾匡輝	40万
本プログラムは、スロベニアの首都リュブリャナにある、国内最大規模の総合大学・リュブリャナ大学が主催する短期研修です。参加者は、スロベニア語の基礎を学びながら、リュブリャナ大学で日本語を学ぶ学生との協働授業や文化交流に取り組み、異文化理解と国際的な視野を広げます。研修地のリュブリャナは、中世の城と石畳の旧市街が残る美しい都市で、芸術と文化が生活に溶け込んだ落ち着いた環境が魅力です。治安が良く街歩きもしやすいため、初めての海外研修にも適した学びの場です。					

3. オンラインプログラム

海外の大学で学ぶ学生たちとインターネットを介してプロジェクト活動を行う「Collaborative Online International Learning(COIL:オンライン海外大学連携型協働学習)」を取り入れたオンラインによる短期海外研修です。

実施先	プログラム名	担当	時期	単位
ベトナム・ハイフォン大学	共生とコミュニケーション:国際共修(ベトナム)	瀬尾匡輝	8月第3週から9月第3週の週末に集中的に行われます	○
ベトナム・ハイフォン大学の学生とプロジェクト活動を行います。プロジェクト活動では、ハイフォン大学の学生と協力して、ハイフォン市内の中高生に向けた日本文化紹介イベント、茨城県内の中高生に向けたベトナム文化紹介イベントの企画・運営を行います。また、夏季休暇中の協働活動に先立って、7月から8月の2カ月間は、ベトナムの学生とペアになり、互いの言語や文化を学びあうタンデム学習を行い、短期間の交流に留まらないネットワークの形成を目指します。				
アメリカ・マスターカレッジ	共生とコミュニケーション:国際共修(ミネソタ)	瀬尾匡輝	9月下旬、10月~12月に月2回	○
アメリカ・マカレスターカレッジで日本語を学ぶ学生とプロジェクト活動を行います。「日本文化」を批判的に捉え直し、調べた内容についてグループで発表をするとともに、デジタル記事を作成します。				
ブラジル・エスピリトサント大学	共生とコミュニケーション:国際共修(ブラジル)	瀬尾匡輝	4月末から6月上旬の週末	○
ブラジル・エスピリトサント大学の学生とプロジェクト活動を行います。活動では、両国の食文化をテーマに、料理の紹介と調理体験を行います。				

4. AIMSによる交換留学

茨城大学は、文部科学省によりAIMS(Asian International Mobility for Students)の加盟大学(日本からは11大学のみ参加)の1つとして指定されており、ASEAN地域の大学との活発な相互教育交流を展開しています。

農学部3年次生、理学部3-4年次生および人文社会科学部3-4年次生は、下記のAIMS協定校に留学する場合、JASSO海外留学支援制度による経済支援が優先的に割り当てられます(人数枠や支給条件は年度によって異なります)。語学力およびコミュニケーション能力を向上させながら、海外トップクラスの大学で専門科目を受講することができます。修得した科目は、卒業要件の単位(自由履修科目等)として認定されます。

※AIMSはSEAMEO RIHED(東南アジア教育大臣機構・高等教育開発センター)が主導する国際共同教育推進プログラムであり、「ASEAN共同体」の持続的発展に資する10分野(農学、工学、食糧科学技術、経済学、国際ビジネス、言語・文化、観光科学、環境管理科学、生物多様性、海洋学)の学生交流を促進し、国際的な視野をもった人材を育成することを目的としています。2025年度現在、本学は、インドネシアのボゴール農科大学、ガジャ・マダ大学、スリウィジャヤ大学、タイのメーファールアン大学、カセサート大学、チェンマイ大学、マレーシアのマレーシア科学大学、フィリピンのセントラルビコール州立農業大学、そして、ブルネイのブルネイ・ダルサラーム大学と、主に農学、食料科学技術、環境管理科学の分野で交流をおこなっています(順次拡大予定)。

<http://ddp.agr.ibaraki.ac.jp/japan/aims/aims.html>



短期留学 体験談



工学部2年

菊野 秀真 さん

2025年度

ブルネイ・ダルサラーム
短期語学・文化研修

ブルネイという国について名前こそ聞いたことはあるものの、あまり知らなかったため、興味をもち参加を決意しました。

日々の活動では、手助けをしてくれるバディたちが付き添ってくれ、研修期間中に交流を深めました。初めは彼らが何を話しているか聞き取るのに苦労しましたが、私ができるまで何度も丁寧に話してくれたのでいつでも話や相談ができました。

街中のモスクや人々の服装、食事を通してブルネイはイスラム文化が根強いことが感じられました。特に滞在中訪れた2つの巨大なモスクは外装、内装ともに豪華な作りになっており、印象的でした。ただ、私たちにそのような文化や習慣を過度に強制するわけではないので、普段通り過ごせて不自由さはありませんでした。もう1つ印象的だったのは自然の豊かさです。ウル・テンブロン国立公園で高台に上り、雄大な自然を目の当たりにし、その景色に魅了されました。

4週間の研修はあっという間に過ぎましたが、様々な人や文化との出会いが見識を広げてくれ、私の人生の大きな財産となりました。



プログラムではひとつのチームに様々な専攻の学生が所属して、それぞれが自分の専攻を活かしたイベントを開催していました。さまざまな分野のイベントに参加し、開催の手伝いをしながら学生の方々からどのようにそのイベントを企画・運営したのか、普段どのようなことを学んでいるのかを直接聞く機会がありました。話を通して、インドネシアの学生の学びに対する積極的な姿勢や、自分の専攻分野への誇りを強く感じ、自分自身の大学生生活の過ごし方を見直すきっかけになりました。バナナのプランテーション見学ではバナナの適切な植え付けと管理の方法を学ぶことができました。実際にバナナの木を見るのは初めてだったので、バナナの実の大きさと種類の豊富さに驚きました。

プログラムの休息日には、ジョクジャカルタ市内の文化遺産やマリオボロ通り、ビーチなど、さまざまな場所に案内してもらい、観光も楽しむことができました。屋台で飲み物や食べ物を買う際には、店員さんに私を紹介してくれたため、友人の通訳を介しながら店員さんとも会話することができました。インドネシアと日本の物価の違いや、人との距離感の違いを肌で感じることができ、とても興味深かったです。



農学部1年

中島 志映 さん

2025年度

国際インターンシップ



短期留学 体験談



理学部3年

米澤 伊吹 さん

2024年度

マレーシア短期語学研修



マレーシア。渡航前はどんな国なのかほとんど知らず、東南アジアの国であることくらいしか印象がありませんでした。研修に参加した理由も、アメリカは高いからなあ東南アジアくらいがちょうどいいや！というところが本音でした。

しかし実際に出向いてみると、現地の学校の先生、buddyと呼ばれる学生の皆さんを含む多くの人の優しさに触れました。また食文化や宗教など、日本では体験できない時間が流れていきました。気候や物価、基本的な生活など、海外渡航歴の少ない私にとって大きな刺激になりました。また、現地の中学校や植物園、海や世界遺産にも登録されているジョージタウンなど、勉強だけでなく観光や現地の染め物体験など、マレーシアらしいこともたくさん経験できます。現地でたくさんの友達もできます。帰国した今でも連絡を取るような仲間もできます。正直、この値段でこんなにも多くの経験ができる機会はなかなかないと思います。

明確な目標がないと参加してはいけないなどの規制は全くありません。現地の行動次第でこの研修期間は如何様にも化けます。

迷ったら行くべき！はじめの一步が大きな成長の一步に変わることを願っています。

私は日本とは違う国で新しく友達を作りたいと考え、留学を決意しました。アメリカでは椅子に座って講義を聞く形というよりは、実際に体験し、現地学生との関わりを通して文化や歴史、教育などを学ぶことができたため、大変有意義な時間でした。イースタンワシントン大学の先生や学生は親切でフレンドリーな方が多く、課題として学生にインタビューをするというときには、誰に話しかけても笑顔で受け入れてくれました。大学だけにとどまらず大学周辺の散策や校外学習などもあり、ひたすら英語の授業を受けることが心配な人も聞くだけでなく、見て触って学べる環境があるので安心して授業を受けることができます。最終日にはカリフォルニアディズニーランドやチャイニーズシアターにも足を運び、観光の面でも充実しています。

留学後は、以前に比べてグローバルコモンズのイベントをよく確認し、積極的に参加するようになりました。将来は自分の経験を教師になったときに生徒に伝え、世界に興味を持ってもらうきっかけづくりをしたいです。初めての海外で分からないことだらけでしたが、事前ガイダンスもあり、安心して参加できます。また、茨城大学内で一緒に参加した学生との関係が、さらに広がったのもよかった点です。



教育学部2年

村島 芽依 さん

2024年度

アメリカ短期語学研修



留学と就活 体験談



農学部4年

マヨニーラ 直莉 さん

2024年度 静宜大学にて協定校留学
(2024年9月から2025年1月 3年次後期)

留学しても
4年で卒業して就職



留学のきっかけは、農学部の小さなキャンパスを飛び出して新しいことを学びたいという気持ちでした。国際関係の専攻ではありませんでしたが、1年次に初級中国語を履修していたこともあり、思い切って台湾へ行くことを決めました。

現地では新しい言語の習得に必死だったことや、周りに就活生がいなかったこともあり、就活にはあまり時間をかけませんでした。オンラインでの相談やガイダンス、企業研究、留学後のインターン先を探す、といった最低限の動きにとどまりました。

しかし、この状況は就活にとってプラスにもなりました。日本にいれば「農学部だから農業系」というレールに乗っていたかもしれませんが、多様な価値観に触れることでその固定観念が消えたからです。もちろん、対面のインターンに参加できず、企業の雰囲気を感じられないというマイナス面もありましたが、自分を見つめ直す良い機会になりました。

最終的に、留学後は進路を大きく変えました。台湾の夕食文化に触れて「食」の大切さを再認識したこと、そして異国の地で暮らしたからこそ「やっぱり地元の茨城で暮らしていきたい」と気づけたことです。世界を見たからこそ、グローバル企業ではなく、地域に根ざしたスーパーマーケットを選びました。とても納得のいく進路選択ができたので、留学に行っても良かったと思います。

時期	留学	就職活動
3年生 4月		就活開始(農学部のガイダンスに参加)
5月~7月		インターン先探し ガイダンス参加
7月	ビザ申請、書類提出など	
8月		インターン2社参加
9月	静宜大学留学	
12月	↓	インターン先探し
1月	静宜大学帰国	インターン1社参加
2月		インターン1社参加
3月		選考3社 内定

留学前

希望: 種苗会社、農業関連の企業

理由: 農学部だから



台湾での経験を経て
「食」「地元」「消費者との直接の繋がり」を軸に変化

留学後

希望: 地元のスーパー

理由: 軸に沿っている + 労働条件や価値観など



5. 海外の大学院へ進学を検討している学生向け

日越大学(VNU Vietnam-Japan University (VJU))

ベトナムの首都ハノイにあり、日本政府が支援してハノイ国家大学の傘下にある大学の一つとして設立されました。

茨城大学は修士課程「気候変動・開発プログラム(Master's Program in Climate Change and Development: M CCD)」の幹事校であり、2018年から日本とベトナムの教員が共同で指導をしています。授業は英語で行っています。入学時期は10月頃です。

学生はベトナム人だけではなく、ミャンマーなどからの留学生も在籍し、国際的な環境で研究を行います。修士2年次には茨城大学大学院サステナビリティ学教育プログラム(GPSS)参加学生との合同演習をベトナム国内で実施しています。茨城大学の教職員や日越大学の日本人スタッフも協力しているため、安心して留学できます。卒業後は、日越大学や茨城大学等への博士課程進学や企業・団体・NGO・国際機関等への就職などが進路先候補となります。

入試は、書類選考及び英語による面接(オンライン可)を4月～8月に実施します。申請資格は、IELTSやTOEFLなどCEFR B2レベル以上の英語力が必要です。学部までの専攻(学士)は、文系・理系問いません。

詳細については下記HPを参照してください。

○日越大学(VJU)(日本語)

<https://vju.ac.vn/ja/%E6%97%A5%E8%B6%8A%E5%A4%A7%E5%AD%A6/>

○修士課程 気候変動・開発プログラム(M CCD)(英語)

<https://vju.ac.vn/en/academics/post-graduate/undergraduate-detail-2-3/>



<留学相談>

田村 誠 makoto.tamura.rks@vc.ibaraki.ac.jp

日越大学係 mccd-jpn@ml.ibaraki.ac.jp

場所:GLEC(地球・地域環境共創機構)



6. 日本語教育インターンシップ(日本語教員養成プログラム海外演習)

日本語教員養成プログラム受講者(人文社会科学部、教育学部)を対象としたプログラムです。海外の協定校で日本語授業の見学や教壇実習等を行い、所定の条件を満たせば、日本語教員養成プログラムの必修科目である「日本語教授法演習(海外)」が履修できる制度です。

応募は、①留学する時点で、日本語教員養成プログラムの「日本語教授法演習」以外の必修科目・選択科目を全て修得していること、②学内の交換留学に応募し、受け入れ校*への交換留学派遣候補者として推薦されること、が条件となります。

希望する場合は、必ず事前にグローバルエンゲージメントセンター教員に相談してください。

*受け入れ校:UOWカレッジ香港(香港)、静宜大学(台湾)、インドネシア教育大学(インドネシア)、ウィスコンシン州立大学スペリオル校(アメリカ)、レンヌ大学(フランス)、マレーシア科学大学(マレーシア)、ハイフォン大学(ベトナム)、リュブリャナ大学(スロベニア)、ダナン外国語大学(ベトナム)

派遣までのスケジュール



留学報告会、留学説明会

グローバルエンゲージメントセンターでは留学報告会、留学説明会、留学WEEK、体験談など、留学経験者がその貴重な経験を後輩たちに伝える場を多く提供しています。

3ページ参照



7. 主な協定校の紹介

最新の情報(学生数など)については各大学のホームページを確認してください。

華東師範大学 (中国)



華東師範大学は1951年に設立された中国国家教育部直属の重点大学で、教育科学、社会科学、人文科学、自然科学、技術科学、管理科学などの分野がある総合研究型大学です。世界中から多数の留学生が学びにきていて、イベントやサークルなど留学生間での交流も活発です。日本語のホームページがあります。<http://lxs.ecnu.edu.cn/jp/home>

国立台湾師範大学 (台湾)



台北市にある国立の総合大学で、台湾中等教育に携わる優秀な教師陣の育成機関として知られています。世界各国に提携校があり、留学生向けイベントも多く国際交流も盛んです。キャンパスのある台北市は交通の便もよく、観光地やショッピングスポットも付近にあり、生活には困りません。

靜宜大学 (台湾)



台湾中部に位置する、緑あふれるキャンパスです。日本からの交換留学生対象の特別開講科目(台湾の言語と文化、現代台湾政治事情、ビジネス中国語など)や、英語で行われるクラスもあり、英語力もアップできます。日本語学科の学生が留学生生活をサポートしてくれます。台湾は物価が日本より安く、食文化が豊富で親日的な人が多いです。

忠北大学校 (韓国)



1953年に設立された国立大学です。首都ソウルから東南へ約130キロ、高速バスで約1時間40分の清州市にあります。各国からの留学生と一緒に韓国語や韓国文化が学べます。英語による授業も多く開講されており、韓国語と英語を両方学ぶことができます。

国民大学校 (韓国)



韓国を代表する私立大学の一つです。キャンパスは韓国の経済・文化の中心であるソウル市内にあります。世界各国から留学生が集まる国際的な環境で、韓国語や文化を学ぶことができます。また、約3割の専門科目は英語で行われており、それらの授業も履修できます。

仁濟大学校 (韓国)



韓国第2の都市、釜山近郊にある私立大学です。韓国文化に触れるさまざまなプログラムに参加できます。各国からの留学生と一緒に韓国語や韓国文化が学べます。日本語ができるチューターがサポートしてくれるので安心です。

ブルネイ・ダルサラーム大学 (ブルネイ)



ブルネイ最大で、最古の国立大学です。教員、学生の多国籍化が進んでおり、授業は全て英語で行われています。英語力が要件に満たない場合は、集中講義を受講し、英語能力を向上させた上で2学期目に大学の正規授業を受講することが可能です。物価はほぼ日本と同じです。

マレーシア科学大学 (マレーシア)



アジアを代表するリゾートとして有名なマレーシアのパナン島に位置する国立大学です。ジョージタウンの街並みが世界遺産として認定されています。世界中から多くの留学生が学びにきており、授業の多くは英語で開講されています。大学構内や周辺にはお店や食堂が点在し、学内バスもあり便利です。マレーシアは非常に多様性に富んだ国です。

ガジャマダ大学 (インドネシア)



1949年に設立、インドネシア中部のジョグジャカルタ市にあります。インドネシアではトップ3に入るほどの優秀な大学でとても人気があります。物価も安く比較的治安もよく暮らしやすいため、世界各国からのたくさんの留学生が学んでいます。周囲には、世界遺産に登録されているボルブドール仏教遺跡や、プランバナナ寺院遺跡群があります。

ウダヤナ大学 (インドネシア)



1962年に設立されたインドネシア四大国立大学の一つです。バリ島のデンパサールにキャンパスがあります。外国人向けのインドネシア語コースが充実していて、世界各国からのたくさんの外国人が学んでいます。日本語・日本文学科もあり、日本語を学ぶ学生との交流もできます。茨城大学農学研究科とのダブルディグリープログラムがあります。

インドネシア教育大学 (インドネシア)



インドネシア唯一の国立の教育大学です。教育学部その他、社会科学、言語・文学、芸術・デザイン、スポーツ・健康教育学部などがあります。日本語教師の養成コースがあるので、日本語が話せる人が多く、日本語のネイティブとして協力すれば、友人もでき、とても喜ばれます。外国人のためのインドネシア語コースがあります。

ハイフォン大学 (ベトナム)



1959年に設立された公立の総合大学で、ベトナム北部最大の港湾都市ハイフォン市に位置し、外国語学部には英語・日本語師範コースがあります。ハイフォン市は、フランス軍によって主要港へと発展し、ベトナム戦争中には激しく爆撃を受けました。世界遺産のハロン湾もすぐ近くにあり、シーフードが豊富です。

トゥラキット・バンディット大学 (タイ)



10以上の学部をもつ総合大学です。英語での授業が充実しており、International Collegeでは、経営・情報科学などの授業が英語で受けられます。バンコク郊外にあり、生活も便利です。タイは物価も安く、気候も温暖で生活しやすい国です。タイ語やタイ文化も勉強できます。

カセサート大学 (タイ)



1943年創立の国立の総合大学です。農業分野ではタイで最も歴史のある大学です。タイではトップクラスの大学であり、その規模も最大級です。世界各国からのたくさんの留学生が学んでいて英語による授業も充実しています。茨城大学とAIMSプログラムによる交流があります。

モンタナ州立大学 (アメリカ)



1893年創立の総合大学です。少人数制で質の高い授業で定評があります。ロッキー山脈に囲まれた自然美あふれるボーズマンという街にあります。比較的治安が良く、小さな町ですが、映画館等の文化施設も整っていて、学ぶにはよい環境です。有名なイエローストーン国立公園へは車で約2時間です。日本語のホームページがあります。

<https://www.montana.edu/international/admissions/japanese.html>

アイダホ州立大学 (アメリカ)



1901年に設立されたアイダホ州立大学は、教養課程を中心に、工学、コンピューター、経営学、健康関連、教育学など250のプログラムを有する総合大学です。大学では日本語の授業が開講されており、日本に興味をもつ学生による日本紹介などのイベントも定期的開催されています。

ペンシルバニア州立大学 (アメリカ)



1855年設立。多くの学問分野で全米上位にランクされる有名州立大学です。小さな大学町にあり、治安の面でも比較的安心と言われています。一週間にわたるオリエンテーション期間中は、各種交流イベント、ニューヨーク等への日帰り旅行に無料で参加できます。

ウィスコンシン州立大学スペリオル校 (アメリカ)



1893年の創立。リベラルアーツを特徴としている総合大学です。少人数制で先生との距離も近く、質の高い教育を受けることができます。キャンパスはスペリオル湖沿岸のダルスという街にあり自然に恵まれた大変美しいところです。冬の寒さは厳しいですが、教室も寮も暖房完備で安心です。その他の季節は、湿度が低くとても快適に過ごせます。

シドニー工科大学 (オーストラリア)



1988年創立の総合大学。世界各国から留学生が集うグローバルな環境です。実践力重視のカリキュラムが組まれており、留学生だけでなく地元の学生にも人気があります。シドニー・セントラル駅から徒歩すぐのシティー・キャンパスは、シドニーの中心商業地区内にあるため、映画館、ショップなど、周辺もとてもにぎやかです。

レンヌ大学 (フランス)



1461年創立の歴史ある大学です。数学とICT(情報通信科学と技術)、生命と健康科学、材料科学、人文科学と社会科学の4つの大学院にリンクした4つの研究部門があります。留学生も多くグローバルな環境です。大学があるレンヌ市は、パリから電車で約2時間、有名なモンサンミッシェルやサンマロなどから約1時間の場所にあります。

アルカラ大学 (スペイン)



アルカラ大学はマドリード州中心部から30キロほど離れたアルカラ・デ・エナーレス市に位置する名門校で、1998年にユネスコよりヨーロッパ最古の大学の一つとして世界遺産に指定されています。また、アルカラ大学は留学生数がスペインの大学の中で最上位を占めているので、他国の学生との交流も大いに期待できます。

ウスター大学 (イギリス)



イギリス南西部コッツウォルズ地方の街ウスターにある総合大学です。街の中心部にある2つのキャンパスには、教育、人文と創造的芸術、健康と社会、科学と環境、スポーツと運動科学、ビジネスなどの学部があり、外国語センターや公共複合施設でもある図書館も充実しています。歴史を感じ、緑豊かな落ち着いた環境です。

ニューカッスル大学 (イギリス)



イギリス北部にある1834年創立の国立総合大学です。医療や政治の分野では世界でもトップレベル。学部は大きく3つに分かれ(人文科学/社会科学学部、医療科学学部、科学/農学/工学学部)学部課程では200以上のコースが受けられます。120ヶ国以上からたくさんの留学生が学びにきており、留学生向けの様々なプログラムが用意されています。

コメニウス大学(スロバキア)



1919年創立の国立大学で、スロバキアを代表する名門としてヨーロッパでも高く評価されています。歴史的な街並みが美しく残る首都ブラチスラヴァは、人々が穏やかで治安も比較的良く、安心して暮らせる環境です。留学生が多く集まる国際的なキャンパスでは、異文化交流の機会に恵まれ、友人関係も広がります。冬は氷点下まで冷え込む一方、夏は平均27℃前後と過ごしやすい温暖な日が続くのが特徴です。

ソフィア大学 (ブルガリア)



ブルガリア共和国の首都ソフィア市にあります。1888年に創設されたブルガリアで最も古い歴史を誇る名門大学です。落ち着いた雰囲気のカンパスで、英語による授業も開講されているのはもちろん、外国人向けブルガリア語コースも充実しています。

リュブリャナ大学 (スロベニア)



スロベニアで最初に設立され、約56,000の学生が在籍し、世界で最も大きい大学のひとつです。首都リュブリャナは、ルネッサンスやバロック様式の建物が残る旧市街。多くの歴史的建造物などが残されています。公用語はスロベニア語ですが、英語でも生活ができます。冬はととても寒く、雪が降ります。物価は日本と同じくらいです。

V. 海外留学Q&A

Q 英語圏の国に留学をしたいのですが、どのくらいの英語力が必要ですか？

A 英語圏の大学に留学する場合、TOEFLやIELTSなどのスコアが必要です。応募条件となる基準点は大学によって異なりますので、それぞれの大学の募集要項を見てください。早めに一度受験をして、自分の英語力を知ることから始めてみましょう。

→ 詳細は43ページへ

Q どのくらいお金が必要ですか？奨学金はありますか？

A 短期プログラムについては、p.23に今年度の参加費を案内していますので、参考にしてください。食事代やお土産代などは自己負担です。交換留学については、授業料相互不徴収の場合は派遣先大学の学費はかかりませんが、滞在費や食事代、交通費が必要です。グローバルエンゲージメントセンターホームページの協定校情報、体験談が参考になります。渡航先の物価など、生活費の相場も、事前にしっかり調べましょう。奨学金については、p.38を参考にしてください。



Q 1学期だけ留学することもできますか？

A 1学期のみの留学も可能です。ただし、協定校によっては1年間の留学に限定している場合がありますので、学生交流協定校一覧で確認してください。茨城大学と協定校の学年暦を比較した上で、留学時期を考える必要があります。

Q 派遣先の国や地域の治安について教えてください。

A 下のホームページで最新の情報を得ることができます。留学前には必ず留学先の情報について確認してください。

・海外安全ホームページ：外務省 <https://www.anzen.mofa.go.jp>

・海外渡航者のための感染症情報：厚生労働省 <https://www.forth.go.jp>

また、グローバルエンゲージメントセンターでは交換留学予定の学生を対象に留学前危機管理ガイダンスを行っていますので、必ず出席するようにしてください。

Q 留学の経験は、就職活動の際に評価されますか？

A 留学をしたという事実だけが無条件に評価されることはありません。留学を通して得られたチャレンジ精神、知識、異文化理解、語学力、などは評価されるでしょう。留学前に「留学で何を得たいか」ビジョンを持ち、帰国後には「どう成長したか」自分の言葉で伝えられるようになることは、就職活動の際に十分評価されることだと考えます。実際に交換留学に参加した先輩の多くは評価されたと答えています。



VI. 海外留学に関するデータ

過去6年間の派遣実績

※ () 括弧内の人数はオンラインでの参加です。

国・地域	大学名	派遣人数					
		2020 R2	2021 R3	2022 R4	2023 R5	2024 R6	2025 R7
交換留学(4ヶ月～1年)							
アメリカ	ウイスコンシン州立大学スペリオル校	(1)		2			
アメリカ	ペンシルバニア州立大学		1	1		1	
アメリカ	テネシー工科大学				1		
アメリカ	アイダホ州立大学			1			
ブルガリア	ソフィア大学				2	1	2
スペイン	アルカラ大学		2				
イギリス	ウスター大学		1				
フランス	レンヌ大学				1		
スロベニア	リュブリャナ大学						2
スロバキア	コメニウス大学						1
オーストラリア	シドニー工科大学				1		
中国	華東師範大学		(1)				
台湾	静宜大学			2		3	
韓国	仁済大学校		1	1	2	1	3
韓国	国民大学校			1		2	
タイ	カセサート大学			2	5	2	5
タイ	キングモンクット工科大学トンブリ校				3	3	4
タイ	メーファールアン大学			1			3
タイ	チェンマイ大学					1	
マレーシア	マレーシア科学大学		1			1	1
マレーシア	マレーシア国家大学				2	1	3

国・地域	大学名	派遣人数					
交換留学(4ヶ月～1年)		2020 R2	2021 R3	2022 R4	2023 R5	2024 R6	2025 R7
インドネシア	ガジャ・マダ大学			3	4	2	5
インドネシア	ボゴール農科大学				2	3	5
インドネシア	ウダヤナ大学						1
インドネシア	ジェンデラル・スディルマン大学			2			
ブルネイ	ブルネイ・ダルサラーム大学		1				
小計		1	8	16	23	21	35
内オンライン		(1)	(1)				
短期研修等(～3ヶ月)							
スペイン	アルカラ大学	(2)		4	3		3
スロベニア	スロベニア短期研修					1	3
カナダ	センテナリアルカレッジ語学研修					1	
オーストラリア	オーストラリア短期語学研修	(2)	(6)	18	13	13	24
アメリカ	イースタンワシントン大学	(9)	(6)	16		16	
アメリカ	共生とコミュニケーションー国際共修(ミネソタ)						(4)
アメリカ	共生とコミュニケーションー国際共修(ブラジル)						(6)
韓国	仁済大学校	(10)	(20)	(9)	7	10	
台湾	台中教育大学						4
台湾	学校インターンシップ(台北日本人学校)					6	5
タイ	バンコク学校インターンシップ						5
インドネシア	チョコレート”Beans to Bar”						6
ベトナム	短期海外研修inベトナム・ダナン						7
ベトナム	日越オンライン国際交流学習プロジェクト		(11)	(9)	(9)	(7)	(12)
ベトナム	海外の地方都市の活性化に参画する短期海外研修		(9)	16	15	27	19
ベトナム	日本語教育実習			3	3	1	5
ベトナム	大学院サステイナビリティ学教育プログラム(GPSS)				13		8
ブルネイ	ブルネイ短期語学研修	(19)	(11)	10		7	6
マレーシア	マレーシア短期海外研修	(6)	(4)	6	14	5	6
	その他 海外インターンシップ	1					
	その他 海外派遣プログラム	(3)	(2)	10	68	80	64
小計		52	86	107	145	168	187
内オンライン		(51)	(86)	(18)	(9)	(7)	(23)
合計		53	94	123	168	190	222
内オンライン		(52)	(87)	(18)	(9)	(7)	(23)



VII. 奨学金

奨学金の募集は年に1回しかないものが多く、応募期間も限定されているので、利用する場合は早くから情報を集めることが大切です。また、すべての留学経費を賄える奨学金はごく少数なので、一部または全部を自分で準備する前提で、余裕のある、確実な資金計画を立ててください。

1. 茨城大学協定校派遣留学奨学金

茨城大学との学生交流協定に基づき協定校へ交換留学(協定校派遣)する費用の一部を奨学金として支援します。

募集期間:9月～11月頃(交換留学に応募予定者向け)
11月～1月頃(AIMSプログラム参加者向け)
支給金額:5万円～40万円(家計基準に応じて決定する)
支給人数:20名程度

※詳細は随時、イバダイ留学情報サイトや、教務情報ポータル、「Global Commons」(p.49参照)等でお知らせします。

2. 茨城大学海外派遣学生旅費支援金

茨城大学の授業の一環として行う語学研修や文化研修等に要する旅費の一部を支援します。申請は、各授業およびプログラムの担当教員を通して行われます。

- 支援金の額は当該年度の予算の範囲内で決まり、3万円程度です。
- 他の奨学金等の助成を受ける場合は、受給できません。
- 参加するプログラム等が支援の対象かどうかは、各プログラムの担当教員にお問い合わせください。交換留学についてはグローバルエンゲージメントセンターが取りまとめます。

3. 海外留学のための各種奨学金

独立行政法人 日本学生支援機構(JASSO)では、海外留学のための奨学金制度を実施するほか、外国政府、地方公共団体、民間団体が実施する奨学金情報を収集し、奨学金の基礎情報や、奨学金を探す際のポイント・注意点なども紹介しています。

JASSO「海外留学支援サイト」<「海外留学のための奨学金」
<http://ryugaku.jasso.go.jp/scholarship/>



4. 市町村で実施している奨学金制度

市町村によっては3.のJASSOのサイトで公表されていない、独自の留学奨学金や助成金を支給しているところがあります。住民票がある市町村のホームページをご確認ください。



VIII. 海外での安全

海外渡航前・渡航中は、茨城大学の「海外渡航ガイドブック」を熟読するようにしてください。

ガイドブックは、随時参加者に配布をしています。

また、右のリンクからダウンロードすることもできます。

https://cge.lae.ibaraki.ac.jp/document/Kaigai_toko_Guidebook_students_2025.pdf



【渡航前】

1. 健康状態のチェック・海外旅行保険の加入

留学生活を送る上で一番欠かせないのは、ご自身の健康管理です。また、日本と海外では、医療費が大きく異なります。必ず海外旅行保険に加入しましょう。



POINT !

- ・健康診断を受ける(茨城大学で実施している定期健康診断は必ず受けてください)
- ・渡航先に応じて必要な予防接種を受ける。
- ・渡航前に歯医者に通う(海外では治療に高額な費用が掛かることがあります)
- ・アレルギーや常備薬がある場合は主治医に相談する。
- ・渡航先により、指定された保険に加入が義務付けられている場合があります。
- ・協定校派遣留学の場合は、本学指定の海外旅行留学保険に加入することが義務づけられています。

2. 治安情報を調べる・危機管理ガイダンスに参加する。

留学先によって治安状況は異なります。また、各種感染症等の状況や防犯対策などを必ず事前に確認しましょう。茨城大学では、海外プログラム参加者向けに年2回(例年7月と1月)の危機管理ガイダンスを実施しています。プログラム参加予定者にはご案内しますので、必ず出席をしてください。



POINT !

- ・外務省海外安全ホームページで最新情報を入手する
<https://www.anzen.mofa.go.jp/>
- ・留学先の日本大使館・領事館の情報を確認する
- ・大学へ海外渡航時の「渡航届」の提出をする



【渡航中】

茨城大学では、留学中の学生の危機管理のため、派遣者全員を「危機管理サービスOSSMA」に登録をしています。OSSMAは、24時間・365日利用できる相談窓口や、安否確認の実施、また、事件や事故が起こった際に病院の紹介や医療アシスタントサービスを提供しています。そのほかにも、外務省の渡航登録サービス「たびレジ」に登録して自分の所在を明らかにしましょう。

※OSSMA登録者はアプリから簡単にたびレジに登録できます。

※3か月以上の渡航時は「在留届」を自分自身で届け出してください。



IX. 英語力をUPさせよう

1. 英語で行われる授業

英語または英語と日本語のバイリンガルで学ぶ授業です。留学生が参加する授業も多くあります。授業を履修して、英語力やコミュニケーション能力を向上させましょう。それぞれの授業の詳細い内容については、シラバスを参照してください。



2026年度1Q

授業科目	授業題目	担当教員	学期	曜	講	対象
共生とコミュニケーション	Cross-cultural Communication A(中級)	胡 安琪	1Q	月	3	2年全学共通
共生とコミュニケーション	Japanese Pop Culture A(上級)	瀬尾 匡輝	1Q	水	3	2年全学共通
共生とコミュニケーション	Presentations in English(中級)	中山 大輝	1Q	水	3	2年全学共通
共生とコミュニケーション	Academic Speaking(中級)	岡崎 正男	1Q	水	3	2年全学共通
共生とコミュニケーション	Japanese Theoretical Grammar(中級)	西山 國雄	1Q	水	4	2年全学共通
共生とコミュニケーション	Studies in Human Life and Culture(中級)	狩野 萌	1Q	水	4	2年全学共通
思想・文学	Society and Language in Japanese Literature(上級)	瀬尾 悠希子	1Q	金	1	2年全学共通

2026年度2Q

授業科目	授業題目	担当教員	学期	曜	講	対象
共生とコミュニケーション	Cross-cultural Communication B(中級)	胡 安琪	2Q	月	3	2年全学共通
共生とコミュニケーション	Japanese Pop Culture B(中級)	瀬尾 匡輝	2Q	水	3	2年全学共通
共生とコミュニケーション	Academic Writing(中級)	シュミット ロナルド	2Q	水	3	2年全学共通
共生とコミュニケーション	Reading and Discussion(中級)	岩本 浩樹	2Q	水	3	2年全学共通
共生とコミュニケーション	Japanese Theoretical Grammar(上級)	西山 國雄	2Q	水	4	2年全学共通
共生とコミュニケーション	Studies in Technology and Society(中級)	狩野 萌	2Q	水	4	2年全学共通
思想・文学	Rethinking Japanese Culture and Society(上級)	瀬尾 悠希子	2Q	金	1	2年全学共通
人間科学	International Exchange	胡 安琪	2Q	金	1	1年全学共通

2026年度3Q

授業科目	授業題目	担当教員	学期	曜	講	対象
共生とコミュニケーション	Intercultural Training Methods A(中級)	胡 安琪	3Q	月	3	2年全学共通
共生とコミュニケーション	Academic Reading(中級)	未定	3Q	水	3	2年全学共通
共生とコミュニケーション	TOEFL(中級)	シュミット ロナルド	3Q	水	3	1年全学共通
共生とコミュニケーション	Sustainability and International Cooperation(中級)	野田 真里	3Q	水	4	2年全学共通
共生とコミュニケーション	Reading and Discussion(上級)	岩本 浩樹	3Q	水	3	2年全学共通
共生とコミュニケーション	Studying Abroad	胡 安琪	3Q	金	1	1年全学共通
グローバル・スタディーズ	Communication in Global Context A	胡 安琪	3Q	金	2	1年全学共通

2026年度4Q

授業科目	授業題目	担当教員	学期	曜	講	対象
共生とコミュニケーション	Intercultural Training Methods B(中級)	胡 安琪	4Q	月	3	2年全学共通
共生とコミュニケーション	Academic Discussion(中級)	未定	4Q	水	3	2年全学共通
共生とコミュニケーション	Academic Writing(上級)	岡崎 正男	4Q	水	3	2年全学共通
共生とコミュニケーション	Studies in Contemporary America(上級)	中山 大輝	4Q	水	3	1年全学共通
共生とコミュニケーション	Studies in Global Society(上級)	野田 真里	4Q	水	4	2年全学共通
共生とコミュニケーション	Studying Abroad	胡 安琪	4Q	金	1	1年全学共通
グローバル・スタディーズ	Communication in Global Context B	胡 安琪	4Q	金	2	1年全学共通

2026年度集中および後期

授業科目	授業題目	担当教員	学期	曜	講	対象
共生とコミュニケーション	Introduction to Agriculture System(上級)	未定	前期	集中		2年全学共通
共生とコミュニケーション	Presenting in Science and Engineering(上級)	未定	後期	集中		2年全学共通
グローバル・スタディーズ	Diversity and Social Issues in Japan(中級)	青木 香代子	後期	木	3	2年全学共通

【人文社会科学部 開講科目】

2026年度前学期

授業名	担当教員	開講曜日
Advanced Reading	中山 大輝	前期 火3
Advanced Writing	岡崎 正男	前期 月2
Japanese Film History	谷川 建司	前期 集中
Introduction to Religions in Japan	モリス・ジェイムズ	前期 月1

2026年度後学期

授業名	担当教員	開講曜日
Advanced Speaking	岩本 浩樹	後期 火3
The History of Japanese Philosophy	オムラティグロサ	後期 集中
Introduction to the History of Japan's International Relations	モリス・ジェイムズ	後期 月1

2. 英語学修支援

「英語学修相談」「Chatting Time」「英語コミュニケーショントレーニング」の3形態による、オンラインの学修支援が実施されています。

本学学生(学部、大学院の正規学生)なら誰でも利用できます。



英語学修相談

授業外での英語学修(自律的学修)をサポートすることを目的とし、スチューデントサクセスセンター(SSC)の英語教員による英語学修相談を実施しています。

グループでの参加(3人まで)も可能です。

英語学修方法について知りたいこと、疑問に思うこと、アドバイスが必要なことなど、気軽に相談してみましょう。

Chatting Time

当大学教員を中心としたネイティブスピーカーらによる、学生の英語コミュニケーション力の向上を目的とした個人レッスンです。

グループでの参加(3人まで)も可能です。

英語コミュニケーショントレーニング

(株)アルクの英語ネイティブスピーカーによる英会話レッスンです。

※英語学修サポートの実施時期および利用方法については、教務情報ポータルシステムのログイン後のお知らせから確認してください。

自律学修支援コンテンツ

自律的に学修ができるように様々なコンテンツを用意しています。少し理解が足りないかなとか、もっと学びたいなと思うときなどに活用してください。

→英語ALC NetAcademy NEXT

アルク監修による英語学修支援システム。

毎日コツコツやって、英語力を鍛えよう!

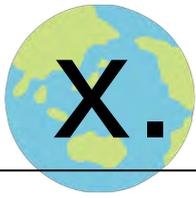
(スマホからも使えます)



最新情報はこちら (学内限定)

<https://ibarakiuniversity.sharepoint.com/sites/IbadaiEnglishAutonomousLearningSite>





X. 語学等の能力試験

留学を考えると、どの国がいいか、どの学校がいいかなど、決めなければいけないことがたくさんあって、何から手をつけたらいいのか迷ってしまうかもしれません。そんなときは、まず自分自身の英語力を把握することから始めましょう。

1. TOEFL (Test of English as a Foreign Language)

TOEFL®は正式名称を「Test of English as a Foreign Language」といい、アメリカで作られたテストです。そのため、アメリカをはじめ、カナダなどの大学や大学院へ出願する際は、TOEFL®のスコアを提出するように求められることが多くなります。

従来は紙に書き込む方式のテストだったのが、オンラインで受験可能になり、受験日や会場が増え、テストからおよそ10日後にはWebサイトでスコアを確認することができます。

試験内容はリスニング、リーディング、ライティング、スピーキングで構成されています。休憩を挟んで平均4時間～4時間30分程度の試験で、スピーキングは対面ではなくコンピューターにマイクで吹き込む方式です。

TOEFL®には種類がいくつかあります。公式テストはTOEFL iBT®(コンピューター形式のテスト)です。また、模擬試験版のTOEFL ITP®(ペーパー形式の団体テスト)は、公式テストと比較して受験料が安く、学内で受験可能ですが、語学要件に採用していない協定校もあるので、注意しましょう。

テスト名	TOEFL-ITP 茨城大学開催	
対象	茨城大学に在学する学生のみ	
受験場所	茨城大学水戸キャンパス	
受験日	2026年9月24日(木)13:00～	2027年1月6日(水)13:00～
申込期間	2026年5月22日～8月17日	2026年10月21日～11月27日
費用	5,160円	
申込先	茨城大学生生活共同組合書籍部(水戸・日立・阿見の各キャンパス)	

2. IELTS (International English Language Testing System)

IELTS®は「International English Language Testing System」の頭文字をとったもので、海外移住のときに申込書と一緒に提出を義務づけられることが多い試験です。試験にはアカデミック・モジュールとジェネラル・トレーニング・モジュールの2つがあり、留学するときはアカデミック・モジュールを受験します。

イギリスをはじめ、オーストラリア、ニュージーランド、アメリカ、カナダなどの大学・大学院で留学生の英語能力を見るために使用されています。

出題形式はリスニング、リーディング、ライティング、スピーキングの4つです。受験にかかる時間は約2時間45分で、セクションごとの休憩時間はありません。スピーキングテストは面接で、筆記試験の前後に行われます。

試験結果は細かいスコアでなく「バンドスコア」と呼ばれる1～9のレベルで通知されます。0.5単位刻みで表示され、一般的に大学への出願は6.0～6.5が基準です。

イギリスの大学への一年間の留学の際には、ビザ取得のためにIELTS-UKVIのスコアが必要です。

3. Duolingo English Test

Duolingo English Testは、Duolingoという外国語学習アプリを開発した会社が運営している英語テストです。

5,500校以上の教育機関で採用されており、英語学習者の間でも人気が高まっています。オンラインで受験が完結するため、TOEFLやIELTSに代わる英語テストとしても注目されています。

24時間いつでもどこでもオンラインで受験可能ですので、自宅ですぐに受験できます。

また、受験料は1回につき\$70、2回分テストセットでは1回あたり\$59(2025年現在)で、テスト時間も60分と短く、受験結果は48時間以内に出ます。

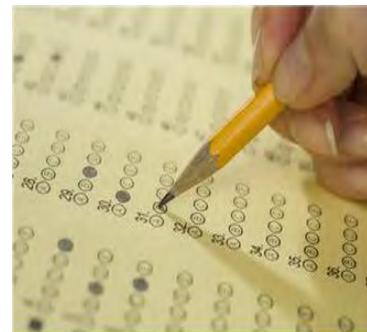
4. ケンブリッジ英語検定

「Cambridge ESOL Examinations」はケンブリッジ大学英語検定機構が研究・開発している試験です。世界的に通用しますが、特にイギリス国内の大学や専門学校へ留学する際に課されることが多い試験です。難易度によって5つのレベルに分けられていて、イギリスの大学や大学院に行くなら、一番難易度の高いCPE(Certificate of Proficiency in English)、もしくは次に難易度の高いCAE(Certificate in Advanced English)の試験を受けることになります。また、数は少なくなりますが、難易度では3番目となるFCE(First Certificate in English)を基準にしている大学もあります。

どの難易度の試験を受けてもリスニング、リーディング、ライティング、スピーキングの4セクションで英語の運用能力を見られることになり、結果は合否で表されます。合格にはA~C、不合格にはDかEどちらかのグレードが与えられます。

5. 英語以外の語学の能力試験

中国語	漢語水平考試(HSK)
韓国語	TOPIK(韓国語能力試験)
フランス語	DELF/DALF
スペイン語	DELE
ドイツ語	TestDaF
インドネシア語	インドネシア語技能検定試験



注)上記の他にも外国語能力を証明するいくつかの試験がありますので、どの試験のスコアが必要か事前に調べておいてください。



自分が行きたい海外の大学・大学院はどれぐらいの語学力が必要かをまず調べてみましょう！
また、国や学校によって、どの試験のスコアが必要か指定するところもあれば、指定がないところもあります。
テストにはそれぞれ特徴がありますのでそれぞれ対策が必要です！



XI. 茨城大学内での国際交流

其の1 タンデム学習

其の2 チューター活動

其の3 サポート隊

其の4 グローバルコモンズ

其の5 国際交流パーティー/研修旅行

其の1 タデム学習

タデム学習とは、
母語の異なる者同士がペアになり
ZOOMやLINE通話などの通話アプリを使って
お互いの言語や文化を学びあう学習形態のことです。
活動ではパートナーの国の言語を学んだり、
英語や日本語で互いの興味のあるテーマについて
話しあったりします。
日本国内にいながらできる国際交流です。

例えば、茨城大学の協定校である、
モンタナ州立大学(アメリカ)
ペンシルバニア州立大学(アメリカ)
ウィスコンシン州立大学スペリオール校(アメリカ)
シドニー工科大学(オーストラリア)
ニューカッスル大学(イギリス)
レンヌ大学(フランス)
などの学生と交流します。

毎年夏頃に、教務情報ポータル「掲示板」及び
グローバルエンゲージメントセンターホーム
ページ、オンライングローバルコモンズで活動の募集
をします。



北関東三大学・オーストラリア間のオンライン学生交流

北関東三大学(茨城・宇都宮・群馬)の学生が集まり、オーストラリアのUNSWで日本語初級を学ぶ
学生とオンライン交流を行います。英語を実践的に使って話したい人、国際交流や留学に興味があ
る人におすすめです。国を越えた交流だけでなく、三大学の学生同士がつながるチャンスでもあり
ます。オンラインで気軽に、新しい世界と自分の可能性を広げてみませんか。

其の2 チューター活動

茨城大学では、留学生が日本での学生生活にできるだけ早く慣れるように、勉強面や生活面でのサポートを行うことを目的とした学生チューターを配置しています。一人のチューターが一人の留学生を担当するため、1対1の関係の中でお互いを理解し、異文化交流をする良い機会です。

問い合わせ:

水戸地区

▷▷ グローバルエンゲージメントセンター

日立・阿見地区

▷▷ 各学部の学務グループ



留学生が
日本での生活を楽しんで
くれたらうれしいですね



留学生の勉強や生活の
手助けをします。
毎年2月と7月頃に募集します。
学部1年の後期から
登録できます。



其の3 サポート隊



グローバルエンゲージメントセンターでは、来日直後の留学生をサポートするボランティア学生を募集しています。来日したばかりの留学生をサポートし、さまざまな留学生と知り合うことは、国内で異文化交流をしながら異文化に対する理解を深める良い機会です。

来日留学生サポーターは毎年4月と9月に来日する学生に合わせて、1月下旬からと7月下旬からの年2回、掲示や教務情報ポータル「掲示板」及びオンライングローバルコモンズで募集を開始します。

茨城大学にやってきたばかりの交換留学生のために市役所で年金や保険、住民票の手続きやバスの乗り方、光熱水費の支払いなどのサポートをお願いします。



水戸駅でお出迎えしたり



ネットの接続を手伝ったり



キャンパスを案内したり



学食の利用法を教えたり





各キャンパスには留学生との交流促進や海外留学の情報を提供している部屋があります。専属チューターが国際交流の相談に乗ってくれます。



其の4 グローバル コモモンズ

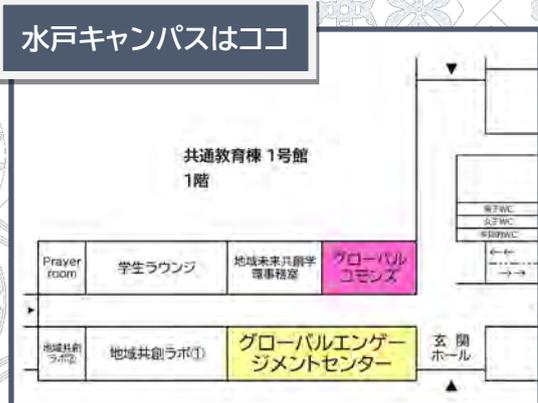


Microsoft Teamsを使用して「オンライングローバルコモモンズ」を開設しています。チーム名は「Global Commons」チャンネルに分かれて、海外留学や学内外の国際交流に関する情報の提供や説明会、イベントを実施しています。是非一度、覗いてみてください。

チームへの参加希望者は、Formsへ回答してください！

<https://forms.office.com/r/h8YWdi0k3L>

グローバルコモモンズ	水戸キャンパス 共通教育棟1号館1階
留学交流室	阿見キャンパス 研究棟2階
国際交流サロン	日立キャンパス E1棟1階



其の5 国際交流パーティー



茨城大学の留学生、国内学生に加え、地域の国際交流団体や近隣大学の関係者が時間を共にし、交流を深めるパーティーです。

パーティーや旅行の企画・運営をするスタッフも募集します。運営を通じて、学部や国籍を超えた絆ができます。



国際交流研修旅行



2025年度は、留学生と国内学生が自然の家でスポーツとバーベキューを満喫し、楽しい思い出を作りました。





グローバルエンゲージメントセンター

〒310-8512 水戸市文京 2-1-1

茨城大学(共通教育棟 1号館 1階)

☎ 029-228-8593

